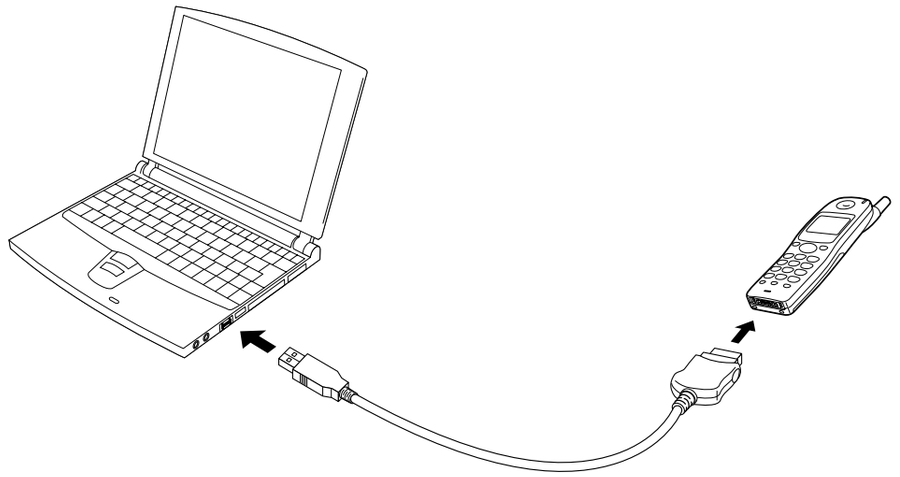
TOSHIBA

# 取扱説明書

デジタル携帯電話対応モデム

# IPC5032A

- ■ USB接続で簡単に9600bpsデータ通信が可能
- ■ 28800bps/9600bpsパケット通信
- ■ FAX送信対応
- ■ USBケーブルライクなアダプタで、PCカードは不要
- ■ Windows®98/Me/2000/XPプラグ&プレイ対応



ご使用の前に、『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お客様に安全に作業していただくための注意事項です。

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」と本書の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本書をお読みになった後は、本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、お買い求めいただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。
お子様がお使いになるときは、保護者の方が取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使い方をご指導ください。

## 表示の意味

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | “誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性が、差しせまって発生する可能性があること”を示しています。 |
| ⚠ 警告 | “誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があること”を示しています。 |
| ⚠ 注意 | “誤った取り扱いをすると、人が傷害＊1を負う可能性、または物的損害＊2のみが発生する可能性のあること”を示しています。 |

*1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさす。
*2：物的損害とは、家屋・家財、および家畜・ペットに関わる拡大損害をさす。

## 図記号の意味

| | |
|---|---|
| △ | この図記号は危険（警告、注意含む）を促す事項を示しています。<br>具体的な警告内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |
| ⃠ | この図記号はしてはいけない行為（禁止事項）を示しています。<br>具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |
| ● | この図記号は必ずしてほしい行為（強制事項）を示しています。<br>具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。 |

## 免責事項について

- 地震・雷および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化、消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。



01 IPC5032A はじめに 1 01.12.20, 7:25 PM

## 安全上のご注意

### ⚠ 警　告

**自動車等を運転している場合は、使用しないでください**

- 事故の原因となる可能性があります。
- ご使用になる場合は､事故の恐れのない安全な場所に停車してください。

禁止

**梱包のポリ袋やフィルム類は幼児の手の届かない場所に移してください。**

- 小さいお子様がかぶったり呑みこんだりすると呼吸を妨げる危険性があります。

強制



01 IPC5032A はじめに　2　01.12.20, 7:25 PM

## ⚠注　意

**本製品から異臭、異音、煙が発生したときは、パソコンの電源スイッチを切り AC プラグを抜き、本製品をパソコンから引き抜いてください**

- 火災の原因になる可能性があります。

プラグを抜く

---

**本製品の USB コネクタに金属片などを入れないでください。**

- 感電や故障、火災の可能性があります。

禁止

---

**本製品の分解や改造はしないでください。**

- 感電や故障、火災の可能性があります。

分解禁止

---

**本製品は日本国以外で使用しないでください**

- 本製品は海外での許認可は受けていませんので、海外では使用できません。
- This modem can be used in Japan only and can not be used in any other countries.

禁止

---

**この取扱説明書に記載されている周囲環境条件から外れた使用、保管は絶対しないでください**

- 本製品の故障、破損などによって、発煙、発火の可能性があります。下記の環境には特にご注意ください。
  - ・自動車内等の直射日光の当たる場所
  - ・高温下や発熱する器具の近く
  - ・極端に湿度の高い場所
  - ・埃の多い場所
  - ・油煙の当たる場所
  - ・衝撃を受けたり振動が加わるような不安定な場所
  - ・ラジオやテレビジョンなどのすぐ近く

禁止

---

**下記のような事故が発生したら、必ず修理、点検依頼をしてください**

- そのまま使用されると、重大事故が発生する可能性があります。
  - ・60cm 以上の高さから落下させてしまったとき
  - ・水やコーヒーなどの液体をかけてしまったとき

強制



01 IPC5032A はじめに　3　01.12.20, 7:25 PM

## 快適にご使用頂くために

**本製品をラジオ、テレビジョン受信機に接近してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。ラジオ、テレビジョンの近くでのご使用は避けてください。**

**本製品はデジタル携帯電話（PHSやアナログ携帯電話では使用できません）に対応していますが、通信サービスがサポートされていない携帯電話では使用できません。DoPaなどのデジタル通信サービスの詳細に関しては、各携帯電話会社にご確認ください。**

**携帯電話と基地局間の電波状況は周囲の状況により大きく変化します。瞬間的な電波状況の悪化は電話での通話にはほとんど支障ありませんが、データ通信ではその性質上、通信が切断されるなどの問題が発生することがあります。携帯電話にアンテナマークが3本表示されていても、瞬間的に電波状況が悪化し、データ通信に支障が出ることがありますので、ご承知おきください。**

**携帯電話で留守番電話や転送電話サービス等を設定している場合、本製品を使用しても通信できない場合があります。その場合は、携帯電話のサービスを解除してご使用ください。**

**長期間無人で使用する場合は、正しく動作していることを必ず定期的に確認してください。**

**パソコンのバッテリーの消耗を防止するため、使用しない場合は、本製品をパソコンから抜いておいてください。**

**本製品を拭く場合、揮発性の有機溶剤や薬品、化学雑巾などで拭くと変形や変色する恐れがありますので、石鹸水等で良く絞った布で拭いてください。**

**携帯電話での発信は、市外、市内に関わらず、市外局番が必要です。**

**製品付属のFDは下記を守って使用してください。**

- 表面を直接触らない。
- 表面に傷をつけない。
- 折り曲げない。
- 高湿、高熱、直射日光、埃等のある場所に保管しない。

**通信中にパソコンの電源が切れたり本製品を外したりすると通信ができなくなったり、データが壊れたりします。**

- 重要なデータは元データと照合してください。
- 通信先番号を間違うと、目的のところへ通信されません。良く確認して通信してください。

**パソコン通信は電話料金とBBS使用料金、またインターネットはサービスプロバイダ接続料金が別々に必要になります。**



01 IPC5032A はじめに 4 01.12.20, 7:25 PM

## 留意事項

●本製品は、パソコンなどのOA 機器に使用することを目的に設計・製造されています。医療など極めて高い信頼性や安全性が求められる用途には使用しないでくだ
●システムの状態によっては、インストールの画面が取扱説明書と異なることがあります。その場合は画面の指示に従ってインストールを行ってください。
●通信中に携帯電話のコネクタが抜けた場合、回線は切断されますが、パソコンが回線の切断を認識しない場合があります。通信中にパソコンのダウンロードが停止しているような場合は携帯電話側のコネクタの接続を確認し、抜けているようでしたらコネクタを再度接続し、プロバイダと接続し直してください。
●本製品を接続したまま、パソコンがサスペンド・スタンバイモードから復旧した場合、本製品が正常に動作しない場合があります。そのような場合は、本製品を1 回パソコンの USB コネクタから抜き、再度挿入してください。
●パソコンがサスペンド・スタンバイモード・ハイバネーションモードの時に、本製品を装着しパソコンを立ち上げると、パソコンの動作が停止する場合があります。本製品の装着はパソコンの電源が立ち上がった状態から行って下さい。
●ご使用の携帯電話やパソコンによっては本製品のコネクタ挿入後、使用できるようになるまで 10 秒程度かかることがあります。ご了承ください。
●ドライバは日本国著作権法により、お買い上げ頂いた方のみに使用を許諾するものです。
●ドライバのバージョン、使用したときの成果の的確性、正確性、信頼性等によるトラブル関しての保証はいたしません。成果や機能についてのリスクは全てご購入者（使用者）が負担して頂くことになります。
●ドライバソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、1 部だけ複写できるものとします。
●ドライバソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権はお客様に移転されません。
●ドライバソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
●書面による事前承諾を得ずに、ドライバソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、"著作権侵害""著作者人格権侵害"として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合は、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけて頂けますよう、お願い致します。



01 IPC5032A はじめに 5 01.12.20, 7:25 PM

## 地球環境負荷を減らすために以下のことにご協力ください

# 環境保護上のお願い

**本製品および付属品は不燃物として処分してください。**

- **廃棄方法は、各居住区で定められている分別収集方法に従ってください。**
- **家庭で一般ゴミとして焼却すると、ダイオキシンや塩化水素ガス等が発生して環境や人体に悪影響を与えます。**



01 IPC5032A はじめに 6 01.12.20, 7:25 PM

# はじめに

このたびは、「デジタル携帯電話対応モデム IPC5032A」（以降、本書では、「モデム」と称します。）をお買い上げ戴き、有り難うございます。
本製品は、デジタル携帯電話とパソコンに接続することにより、デジタル携帯電話を経由して 9600bps、あるいは DoPa 対応のデジタル携帯電話を経由して 28800bps/9600bps の通信速度で通信することができます。
本書では本製品の取扱方法や、注意事項を説明していますので、お使いになる前に必ずお読みになり、充分に理解してください。
また、本書は必要に応じてお使いいただけるように、取出しやすい場所に保管してください。

●本製品の概要

＊ 携帯電話とパソコンを USB で接続し、データ通信を可能にするケーブルです。
＊ プラグ＆プレイにより、ケーブルを接続するだけでドライバをインストールすることができます。
＊ ホットプラグにより、パソコンの電源が入っている状態でケーブルの抜き差しが可能です。
＊ 一般的なモデムのように動作し、AT コマンドを使用して操作することができます。
＊ DoPa（NTT DoCoMo 社のパケット通信）対応デジタル携帯電話で通信が可能です。（DoPa 利用の場合は NTT DoCoMo とご契約が必要ですが、9600bps でのデータ通信や FAX 通信はご契約がなくても可能です。）
＊ TAPI をサポートしています。
＊ USB コネクタがあれば、デスクトップのパソコンでも接続できます。
＊ 電源はパソコンより供給されるため、電池やACアダプタなどの電源は必要ありません。
＊ 対応 OS は、Windows®98/Me/2000/XP です。



01 IPC5032A はじめに 7 01.12.20, 7:25 PM

# OS 別に見た取扱説明書の活用法

ご使用になるWindowsにより開くページが異なります。ページ端にある帯をご参照ください。目次もあわせてご活用ください。

## Windows®98/Millenium Edition

Win98/Me


- 準備をする ..... 12
- セットアップ・インターネットに接続する ..... 14
- ドライバをインストールする　－ Windows®98/Me 編－ ..... 15
- 困ったときには？ ..... 74
- ドライバをアンインストール（削除）する ..... 93


## Windows®2000/XP

Win2000/XP


- 準備をする ..... 12
- セットアップ・インターネットに接続する ..... 14
- ドライバをインストールする　－ Windows®2000/XP 編－ ..... 22
- 困ったときには？ ..... 74
- ドライバをアンインストール（削除）する ..... 95


### 取扱説明書の読みかた

最初に、安全上のご注意について記載していますので、よくお読みいただき、正しくご使用ください。
「安全上のご注意」、「準備をする」、「セットアップする」の章は、必ずお読みください。

- 「安全上のご注意」..... ご使用いただく上での、安全上の注意事項が書かれています。
- 「操作手順」..... 本製品を使ってインターネットに接続するまでの必要な操作手順について説明しています。
- 「準備をする」..... 梱包品や各部の名称、インターネットに接続するための確認事項について記載しています。
- 「セットアップする」....「ドライバ」のインストールと各種設定について記載しています。
- その他に、「困ったときには？」「AT コマンドの基本」「用語の解説」「付録」などを記載しています。必要に応じてお読みください。
- インターネットやパソコン通信については、多数の市販本が発売されていますので、ご活用いただければ幸いです。

Windows®98/Me/2000/XP, Microsoft Internet Explorer, Outlook Express は米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。
Hayes は米国 Hayes Microcomputer Products Inc. の登録商標です。
その他、各会社名、各製品名は各社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部または全部を無断転載することは、禁止します。
本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。



01-2 IPC5032A OS別取説　8　01.12.20, 7:26 PM

## ●目　次●


安全上のご注意 ..... 1

快適にご使用頂くために ..... 4

留意事項 ..... 5

環境保護上のお願い ..... 6

はじめに ..... 7

OS 別に見た取扱説明書の活用法 ..... 8

目次 ..... 9

準備をする ..... 12

STEP 1 動作環境、梱包品、各部の名称を確認する ..... 12

■動作環境（推奨） ..... 12

■梱包品を確認する ..... 12

■各部の名称を確認する ..... 13

STEP 2 インターネットに接続するために必要な情報を確認する .. 13

セットアップ・インターネットに接続する ..... 14

STEP 3 ドライバをインストールする

－ Windows®98/Me 編－ ..... 15

■ドライバと設定ファイルをインストールする ..... 16

■インストール ..... 16

■インストール後のドライバの確認 ..... 21

STEP 3 ドライバをインストールする

－ Windows®2000/XP 編－ ..... 22

■ドライバと設定ファイルをインストールする ..... 23

■インストール（Windows®2000） ..... 23




02 IPC5032A目次　Page 9　01.12.20, 7:26 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

目　次

■インストール後のドライバの確認（Windows®2000）.....28
■インストール（Windows®XP）.....30
■インストール後のドライバの確認（Windows®XP）.....37
STEP 4 ネットワークプロトコルをインストールする..... 40
STEP 5 ダイヤルアップネットワークを設定する
－ Windows®98/Me編－ ..... 43
STEP 5 ダイヤルアップネットワークを設定する
－ Windows®2000/XP編－ ..... 49
■ダイヤルアップネットワークを設定する（Windows®2000）.....49
■ダイヤルアップネットワークを設定する（Windows®XP）.....57
STEP 6 インターネットへ接続する
－ Windows®98/Me編－ ..... 66
STEP 6 インターネットへ接続する
－ Windows®2000/XP編－ ..... 69
■インターネットへの接続（Windows®2000）.....69
■インターネットへの接続（Windows®XP）.....72
困ったときには？ ..... 74
■インストールができない場合 .....74
■インターネットに接続できない場合 .....76
■その他の問題 .....85
本製品の初期化・動作確認をする ..... 89
ドライバをアンインストール(削除)する
－ Windows®98/Me編－ ..... 93
ドライバをアンインストール(削除)する
－ Windows®2000/XP編－ ..... 95
■アンインストール（Windows®2000）.....95
■アンインストール（Windows®XP）.....96



02 IPC5032A目次　Page 10　01.12.20, 7:26 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ATコマンドの基本 ..... 98
■ AT コマンドとは ..... 98
■データフォーマットの自動認識 ..... 98
■コマンドリスト ..... 99
用語の解説 ..... 102
付録 ..... 103
■ハードウェア仕様 ..... 103
■外形寸法図 ..... 103
修理サービスについて ..... 104



02 IPC5032A目次 Page 11 01.12.20, 7:26 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

# 準備をする

インターネットに接続するためには、本製品の他に、パソコン、デジタル携帯電話、ブラウザソフトウェア（ホームページ閲覧ソフト）が必要です。本章では動作環境や梱包品の確認、インターネットに接続するために必要な情報について説明しています。

Win98/Me

## STEP1 動作環境、梱包品、各部の名称を確認する

Win2000/XP

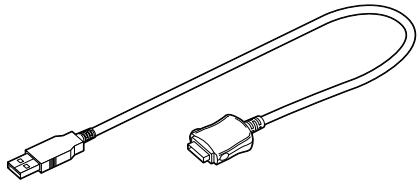
### ■動作環境（推奨）

- PC 本体 ..... USB ポートを持つ PC/AT 互換機
- CPU..... MMX Pentium200MHz 以上
- メモリ ..... 32MB 以上
- 対応 OS ..... Microsoft Windows®98/Me/2000/XP 日本語版

### ■梱包品を確認する

本製品の外観に損傷はないか、梱包品はすべてそろっているか確認してください。
万が一、不具合があるときはお買い上げの販売店へすぐにご連絡ください。

[本製品]
- 通信ケーブル



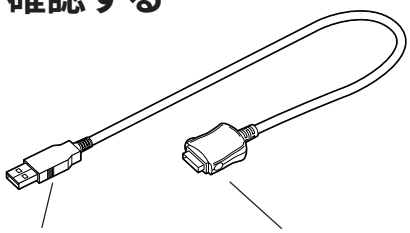
[マニュアル、書類]
- 取扱説明書 1 冊（本書）
- 保証書

[ドライバソフトウェア]
- ドライバディスク（FD）（Windows® 98/Me/2000/XP 用）
  インストーラ



03 IPC5032A-準備する 12 01.12.20, 7:27 PM

## ■各部の名称を確認する






# STEP2 インターネットに接続するために必要な情報を確認する

インターネットに接続するには、プロバイダに接続するための情報とブラウザソフト（インターネット閲覧用ソフト）が必要になります。

### ●接続に必要な情報（プロバイダ情報）

加入されたプロバイダから与えられた次の情報が必要です。インターネット接続の設定の際に必要になりますので、確認しておいてください。

①ドメイン・ネーム（例：XXX.XXXXXX.ne.jp）
②ドメイン・ネーム・サーバー IP アドレス（例：123.78.123.78）
③接続アカウントまたはユーザー ID（例：umw11122）
④接続パスワード（例：DdcjHbkk）
⑤アクセスポイントの電話番号

プロバイダにまだご加入でない場合は、インターネットに接続することはできません。市販のパソコン関連の雑誌をご覧になり、プロバイダに加入してから、本製品をご利用ください。

### ●インターネット接続ソフトウェア

Windows®98/Me に標準で装備されている「ダイヤルアップネットワーク」（Windows®2000の場合は、「ネットワークとダイヤルアップ接続」、Windows®XPの場合は、「ネットワーク接続」）を使用します。インストールされていない場合は、お手持ちの Windows のシステム CD-ROM からインストールしてください。

**留意事項**

●ブラウザソフトや電子メールソフトは、Windows®98/Me/2000/XPのインストールと同時に「Internet Explorer」「Outlook Express」がインストールされます。他のソフトウェアをご使用になりたいときは、別途ご用意ください。
●通常のデータ通信とパケット通信では、同じプロバイダでもユーザー名の入力方法が異なります。



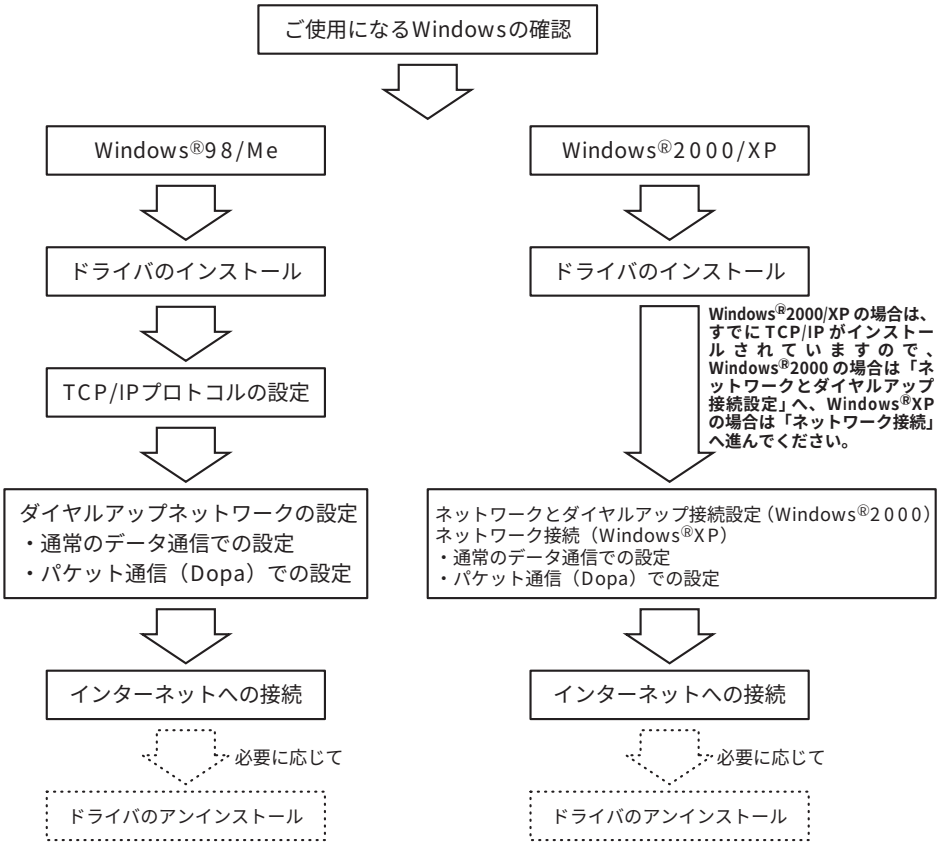
03 IPC5032A-準備する 13 01.12.20, 7:27 PM

# セットアップ・インターネットに接続する



本製品をパソコンのUSBポートに接続して、「ドライバ」をパソコンにインストール（組み込み）し、「ダイヤルアップネットワーク」等の設定が完了すると、携帯電話を使ってインターネットやパソコン通信にアクセスすることができます。
セットアップ・インターネットに接続するまでの設定は、ご使用になるWindowsにより異なります。

## 設定の流れ




**留意事項**

**●必ず上記の手順で行ってください。**
**●異なった手順で操作を行うと、正常に動作しなくなります。**



04 IPC5032A P14-48 14 01.12.20, 7:27 PM

# STEP3 ドライバをインストールする

## ー Windows®98/Me編ー



ドライバをインストールして本製品を使用する場合、以下の設定も個別に行う必要があります。

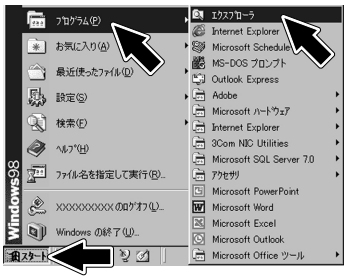
●ネットワークプロトコル「TCP/IP」が設定されているかどうかの確認（P40）
●ダイアルアップネットワークの設定（P43）

## USB対応のフロッピーディスクドライブをご使用の場合

**パソコンのフロッピーディスクドライブがUSB対応で、USBコネクタが1つしかない場合、本製品が接続されているときはフロッピーディスクドライブをパソコンに接続することができません。以下の手順でフロッピーディスクに入っているフォルダ「IPC5032A」をパソコンのハードディスクにコピーし、ハードディスクからインストールします。インストール方法は、次ページ以降に記載されています。**

**●ドライバソフト「IPC5032A」をハードディスクへコピーする手順**

1）製品付属のFDをフロッピーディスクドライブへ入れます。
2）デスクトップ画面の［スタート］→［プログラム］→［エクスプローラ］をクリックしてください。
3）「エクスプローラ」画面の「フォルダ」（左の欄）に表示されているフロッピーディスクのアイコンをダブルクリックしてください。製品付属のFDの内容が表示されます。
4）フォルダ「IPC5032A」を選択し、「エクスプローラ」画面の「フォルダ」のハードディスクのアイコンへドラッグ＆ドロップしてください。ハードディスク内にフォルダ「IPC5032A」がコピーされます。
コピーが完了したら、製品付属のFDを抜いて保管しておいてください。



04 IPC5032A P14-48 15 01.12.20, 7:27 PM

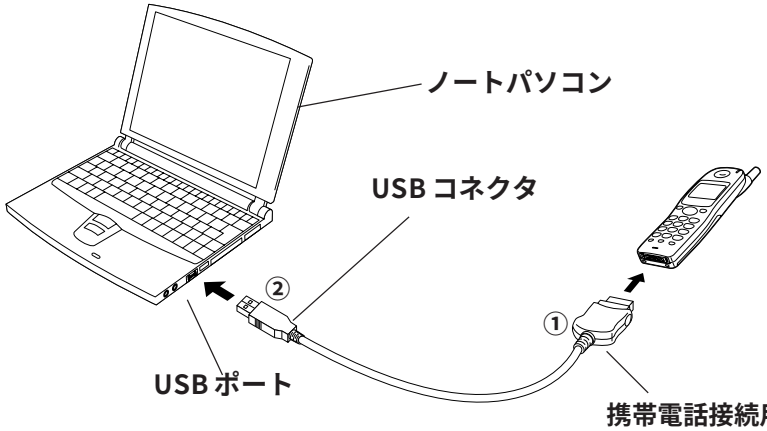
# ■ドライバと設定ファイルをインストールする

パソコンにWindows®98/Meデスクトップ画面が表示された状態で本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、プラグ＆プレイにより自動的に本製品が認識され、2種類のドライバが順番にインストールされます。

※システムの状態によってはインストールの画面が取扱説明書と異なることがあります。その場合は画面の指示に従ってインストールしてください。

# ■インストール

**1** **パソコンの電源をONし、Windows®98/Meのデスクトップ画面が表示されたら、①携帯電話用接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子へ接続し、②本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートへ接続してください。**
**パソコンにUSBコネクタカバーがある場合は、取りはずしてください。**




※図は接続例です。

**留意事項**

- **パソコンのUSBポートへ接続の際は、しっかり奥まで接続してください。**
- **携帯電話接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子に接続の際は、携帯電話接続用コネクタの”□”面を上にして、「カチッ」と音がするまで水平に挿入してください。**
- **携帯電話接続用コネクタを携帯電話から取りはずす際は、両側のタブを押しながら取りはずしてください。**
  **両側のタブを押さないで取りはずすと、携帯電話用コネクタに負荷（無理に引っ張るなど）がかかり、携帯電話接続用コネクタの破損、および携帯電話の故障原因となります。**

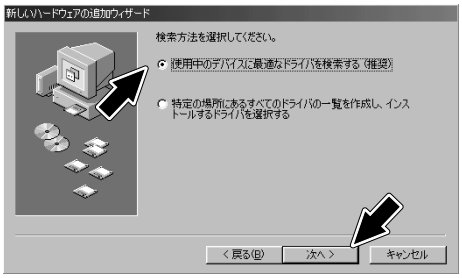


04 IPC5032A P14-48 16 01.12.20, 7:27 PM

## 2 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてください。

「新しいハードウェア」の画面が表示されない。
⇒「困ったときには？」の P74 2 をご確認ください。

## 3 [使用するデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)]をチェックし、[次へ]をクリックしてください。




Windows®Meの場合は、[ドライバの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)]をチェックし、[次へ]をクリックしてください。

フロッピーディスク（製品付属の FD）からインストールする場合は、手順 4-a へお進みください。
ハードディスクからインストールする場合は、手順 4-b へお進みください。



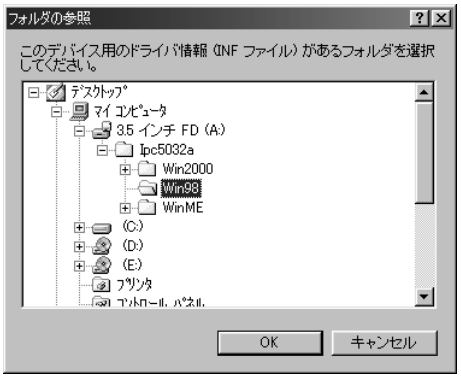
04 IPC5032A P14-48 17 01.12.20, 7:27 PM

# 4-a フロッピーディスクからインストールする場合



① [検索場所の指定] にチェックを付け、[参照] をクリックしてください。フロッピーディスクをダブルクリックし、「IPC5032A」フォルダの中の［Win98]、または［WinMe］フォルダを開いて［OK］をクリックしてください。

フォルダ名は
Windows®98の場合 .....[Win98]
Windows®Meの場合 .....[WinMe]
Windows®2000の場合 ...[Win2000]
を使用してください。



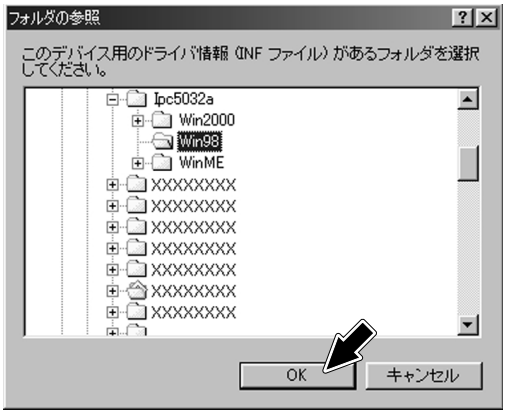

② 新しいハードウェアの追加ウィザード画面に戻りますので「次へ」をクリックしてください。

04 IPC5032A P14-48 18 01.12.20, 7:27 PM

# 4-b ハードディスクからインストールする場合



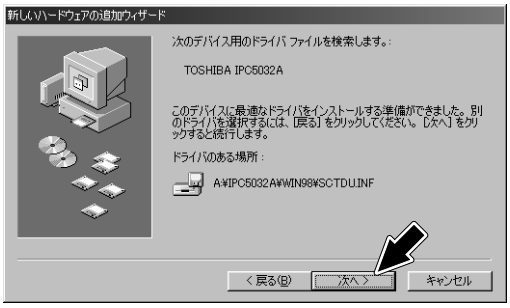
① ハードディスクにコピーしたドライバソフトからインストールする場合、[検索場所の指定］をチェックして［参照］をクリックし、ドライバソフトをコピーしたフォルダ「IPC5032A」フォルダの中の［Win98］または［WinMe］フォルダを開いて、「OK」をクリックしてください。




②「検索場所の指定」に「Win98」のフォルダが表示されたら、［次へ］をクリックしてください。

04 IPC5032A P14-48 19 01.12.20, 7:27 PM

**5** 検索されたデバイスの名前「TOSHIBA IPC5032A」とドライバの場所が表示されます。インストールを開始するには、「次へ」をクリックしてください。




**6** [完了] をクリックして、インストールを終了してください。引き続き、自動的に USB ケーブル（TOSHIBA IPC5032A USB ケーブル）、モデム（TOSHIBA IPC5032A PDC）のインストールが行われます。

以上でインストールの完了です。

**留意事項**

- パソコンによっては、再起動を要求してくる場合があります。その場合は、表示される画面に従ってください。
- パソコンによっては、「不明なデバイス……」などの画面が表示されることがあります。その場合は、表示される画面に従って操作してください。



04 IPC5032A P14-48 20 01.12.20, 7:27 PM

# ■インストール後のドライバの確認

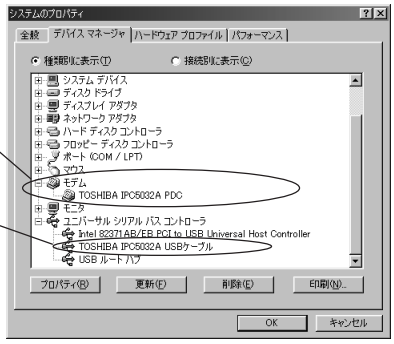
すべてのドライバが正常にインストールされたことを確認します。

**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。**

**2** **「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。下図のように［ユニバーサル シリアル バスコントローラ］の下に［TOSHIBA IPC5032A USB ケーブル」が表示され、また［モデム］の下に［TOSHIBA IPC5032A PDC」が表示されていればインストールは完了です。挿入したフロッピーディスクを抜いて、大切に保管しておいてください。**

**+ をクリックしてください**

**+ をクリックしてください**




**3** **「OK」をクリックしてください。デスクトップ画面に戻ります。**

**これで「ドライバ」のインストールと本製品とパソコンの接続の確認が完了しました。**

## 留意事項

**［デバイスマネージャ］タブの画面に以下のような表示がある場合は、正常にインストールされていません。本取扱説明書の「ドライバをアンインストール（削除）する」（P93）の手順に従ってアンインストールし、ドライバソフトの再インストールを行ってください。**

**・デバイス名の左横に「！」がついている。**

**・「その他のデバイス」、「不明なデバイス」が表示されている。**

# STEP3 ドライバをインストールする

## ― Windows®2000/XP 編―

ドライバをインストールして本製品を使用する場合、以下の設定も個別に行う必要があります。

●ダイアルアップネットワークの設定（P49）



## USB 対応のフロッピーディスクドライブをご使用の場合

**パソコンのフロッピーディスクドライブがUSB対応で、USBコネクタが1つしかない場合、本製品が接続されているときはフロッピーディスクドライブをパソコンに接続することができません。以下の手順でフロッピーディスクに入っているフォルダ「IPC5032A」をパソコンのハードディスクにコピーし、ハードディスクからインストールします。インストール方法は、次ページ以降に記載されています。**

**●ドライバソフト「IPC5032A」をハードディスクへコピーする手順**

1）製品付属の FD をフロッピーディスクドライブへ入れます。

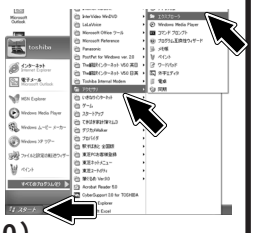
2）（Windows®2000）
デスクトップ画面の［スタート］→［プログラム］→［エクスプローラ］をクリックしてください。
（Windows®XP）
デスクトップ画面の［スタート］→［すべてのプログラム］→［エクスプローラ］をクリックしてください。

3）「エクスプローラ」画面の「フォルダ」（左の欄）に表示されているフロッピーディスクのアイコンをダブルクリックしてください。製品付属の FD の内容が表示されます。

4）フォルダ「IPC5032A」を選択し、「エクスプローラ」画面の「フォルダ」のハードディスクのアイコンへドラッグ＆ドロップしてください。ハードディスク内にフォルダ「IPC5032A」がコピーされます。
コピーが完了したら、製品付属のFDを抜いて保管しておいてください。

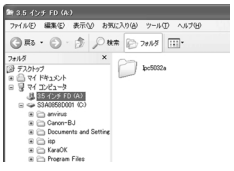
（Windows®2000）

（Windows®XP）



（Windows®2000）

（Windows®XP）





04 IPC5032A P14-48 22 01.12.20, 7:27 PM

# ■ドライバと設定ファイルをインストールする

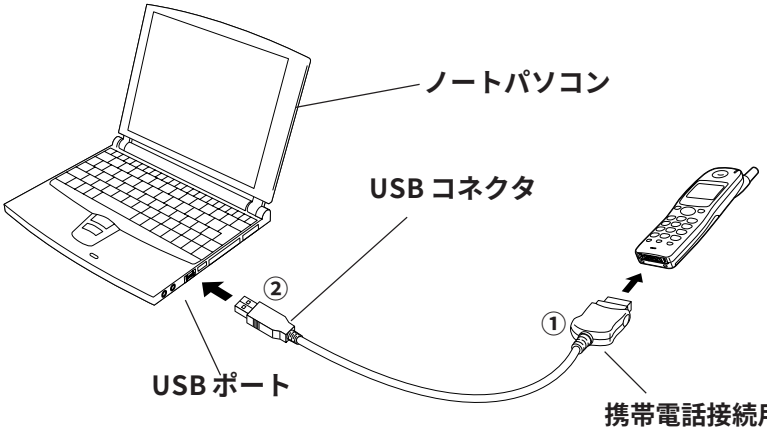
パソコンに Windows®2000/XP デスクトップ画面が表示された状態で本製品をパソコンのUSBポートに接続すると、プラグ＆プレイにより自動的に本製品が認識され、2種類のドライバが順番にインストールされます。

※システムの状態によってはインストールの画面が取扱説明書と異なることがあります。その場合は画面の指示に従ってインストールしてください。

# ■インストール（Windows®2000）

**1** **パソコンの電源をONし、Windows®2000のデスクトップ画面が表示されたら、①携帯電話用接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子へ接続し、②本製品のUSB コネクタをパソコンの USB ポートへ接続してください。**
**パソコンに USB コネクタカバーがある場合は、取りはずしてください。**






※図は接続例です。

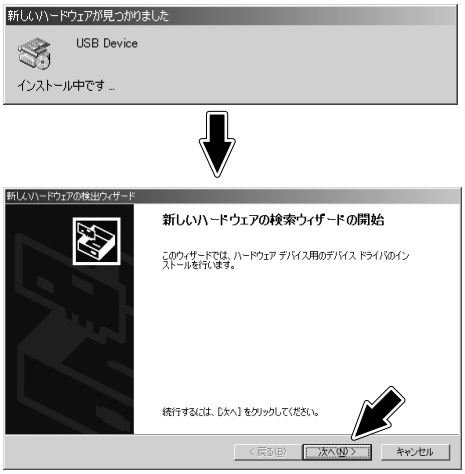
**留意事項**

- **パソコンの USB ポートへ接続の際は、しっかり奥まで接続してください。**
- **携帯電話接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子に接続の際は、携帯電話接続用コネクタの”□”面を上にして、「カチッ」と音がするまで水平に挿入してください。**
- **携帯電話接続用コネクタを携帯電話から取りはずす際は、両側のタブを押しながら取りはずしてください。**
  **両側のタブを押さないで取りはずすと、携帯電話用コネクタに負荷（無理に引っ張るなど）がかかり、携帯電話接続用コネクタの破損、および携帯電話の故障原因となります。**



04 IPC5032A P14-48 23 01.12.20, 7:27 PM

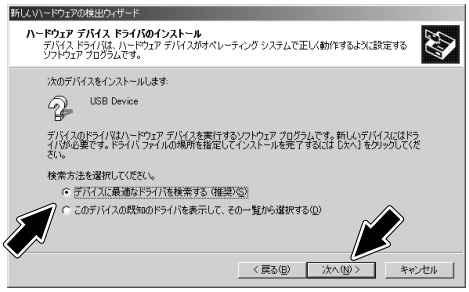
## 2 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されますので、[次へ] をクリックしてください。



「新しいハードウェア」の画面が表示されない。
⇒「困ったときには？」の P74 2 をご確認ください。

Win2000/XP

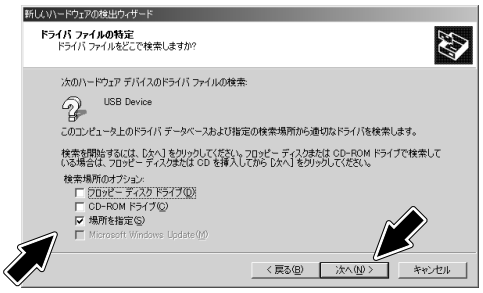
## 3 「ハードウェア デバイス ドライバのインストール」画面が表示されますので、[デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）] をチェックし、[次へ] をクリックしてください。






04 IPC5032A P14-48 24 01.12.20, 7:27 PM

**4** **「ドライバ ファイルの指定」画面が表示されますので、「場所を指定」をチェックして、[次へ]をクリックしてください。**





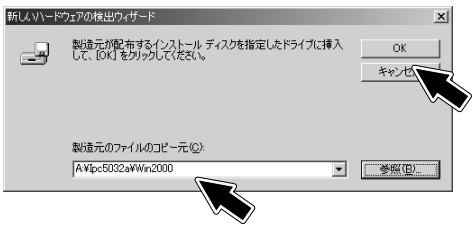

**フロッピーディスク（製品付属の FD）からインストールする場合は、手順 5-a へお進みください。**
**ハードディスクからインストールする場合は、手順 5-b へお進みください。**



04 IPC5032A P14-48 25 01.12.20, 7:27 PM

# 5-a フロッピーディスクからインストールする場合

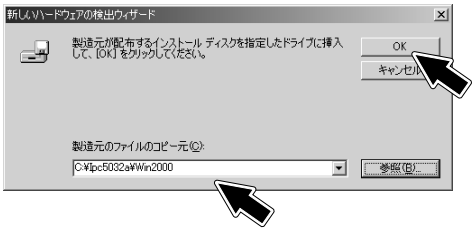
①「フロッピーディスクからインストール」画面が表示されますので、製造元のファイルのコピー元より「A:\IPC5032A\Win2000」と入力し、［OK］をクリックしてください。






# 5-b ハードディスクからインストールする場合

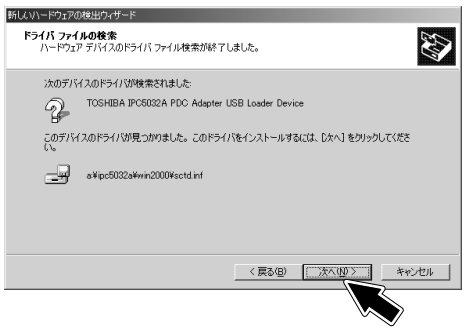
①ハードディスクにコピーしたドライバソフトからインストールする場合、ドライバソフトをコピーしたフォルダ「C:\IPC5032A\Win2000」（ここではCドライブとします）と入力し、［OK］をクリックしてください。





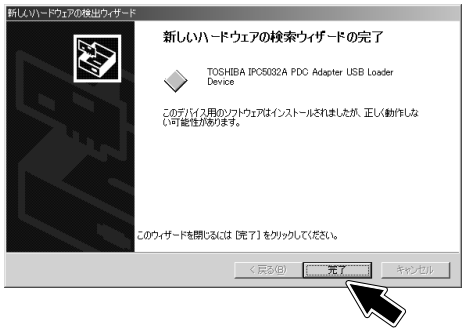

04 IPC5032A P14-48 26 01.12.20, 7:27 PM

**6** 「ドライバ ファイルの検索」画面が表示されますので、「USB Device」が表示されていることを確認して［次へ］をクリックしてください。





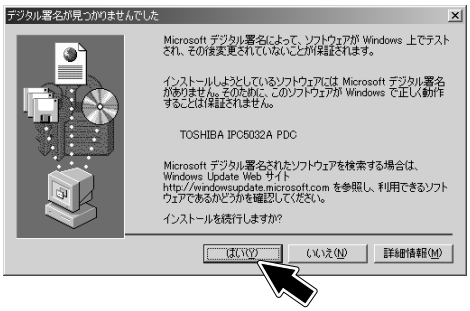

**7** 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」画面が表示されますので、[完了］をクリックしてください。引き続き、自動的にUSBケーブル（TOSHIBA IPC5032A USBケーブル）、モデム（TOSHIBA IPC5032A PDC）のインストールが行われます。






04 IPC5032A P14-48 27 01.12.20, 7:27 PM

**8** **USBケーブル、モデムのインストール中に「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されますので［はい］ボタンをクリックしてください。**




Win2000/XP

**以上でインストールの完了です。**

## ■インストール後のドライバの確認（Windows®2000）

すべてのドライバが正常にインストールされたことを確認します。

**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。**

04 IPC5032A P14-48 28 01.12.20, 7:27 PM

**2** 「ハードウェア」タブ→「デバイス マネージャ」タブの順にをクリックしてください。下図にように［モデム］の下に［TOSHIBA IPC5032A PDC］が表示されていればインストールは完了です。挿入したフロッピーディスク（製品付属の FD）を抜いて、大切に保管しておいてください。

**3** 右上の「×」をクリックしてしてください。「システムのプロパティ」画面に戻ります。

これで「ドライバ」のインストールと本製品とパソコンの接続の確認が完了しました。

Win2000/XP

## 留意事項

［デバイスマネージャ］タブの画面に以下のような表示がある場合は、正常にインストールされていません。本取扱説明書の「ドライバをアンインストール（削除）する」（P95）の手順に従ってアンインストールし、ドライバディスクの再インストールを行ってください。

・デバイス名の左横に「！」がついている。
・「その他のデバイス」、「不明なデバイス」が表示されている。

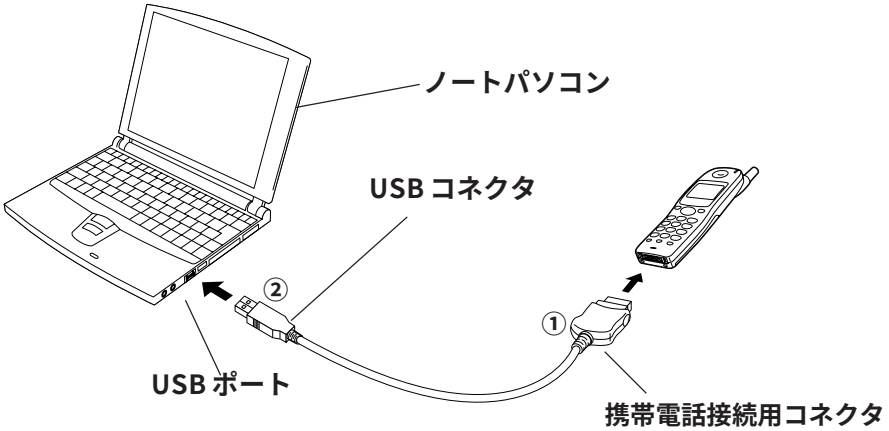


04 IPC5032A P14-48 29 01.12.20, 7:27 PM

# ■インストール（Windows®XP）

**1** パソコンの電源を ON し、Windows®XP のデスクトップ画面が表示されたら、①携帯電話用接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子へ接続し、②本製品の USB コネクタをパソコンの USB ポートへ接続してください。
パソコンに USB コネクタカバーがある場合は、取りはずしてください。






※図は接続例です。

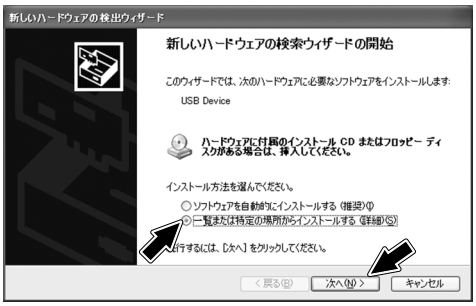
## 留意事項

- パソコンの USB ポートへ接続の際は、しっかり奥まで接続してください。
- 携帯電話接続用コネクタを携帯電話の外部接続端子に接続の際は、携帯電話接続用コネクタの”□”面を上にして、「カチッ」と音がするまで水平に挿入してください。
- 携帯電話接続用コネクタを携帯電話から取りはずす際は、両側のタブを押しながら取りはずしてください。
  両側のタブを押さないで取りはずすと、携帯電話用コネクタに負荷（無理に引っ張るなど）がかかり、携帯電話接続用コネクタの破損、および携帯電話の故障原因となります。



04 IPC5032A P14-48 30 01.12.20, 7:27 PM

**2** [新しいハードウェアの検索ウィザードの開始]画面が表示されますので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。




[新しいハードウェア]の画面が表示されない。
⇒「困ったときには？」の P74 2 をご確認ください。

Win2000/XP

**3** [検索とインストールのオプションを選んでください。]画面が表示されますので、「次の場所で最適のドライバを検索する」をチェックしてください。

**フロッピーディスク（製品付属の FD ）からインストールする場合は、手順 4-a へお進みください。**
**ハードディスクからインストールする場合は、手順 4-b へお進みください。**

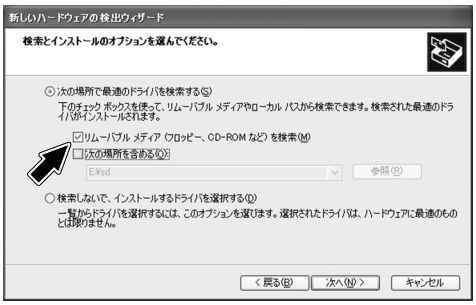


04 IPC5032A P14-48 31 01.12.20, 7:27 PM

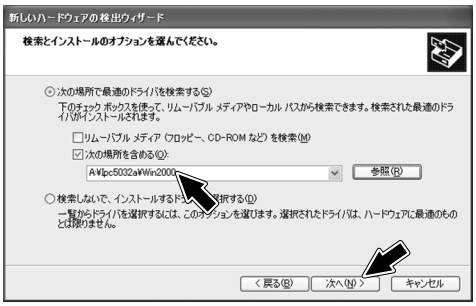
# 4-a フロッピーディスクからインストールする場合



①「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索」、または「次の場所を含める」をチェックします。




「次の場所を含める」をチェックした場合、ファイルのコピー元より「A:\IPC5032A\ Win2000 」と入力してください。



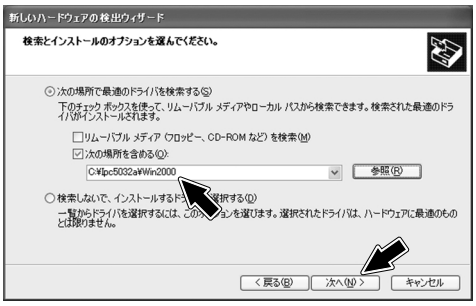

②［次へ］をクリックします。
インストールを実行します。



04 IPC5032A P14-48 32 01.12.20, 7:27 PM

# 4-b ハードディスクからインストールする場合

①「次の場所を含める」をチェックし、ファイルのコピー元より「C:\ IPC5032A\ Win2000 」と入力してください。

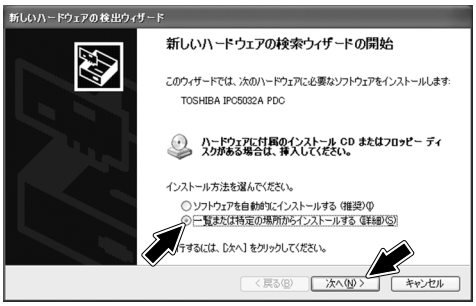



②［次へ］をクリックします。
インストールを実行します。

**5** [新しいハードウェアの検索ウィザードの完了]画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。引き続き、自動的に USB ケーブル（TOSHIBA IPC5032A USB ケーブル）、モデム（TOSHIBA IPC5032A PDC）のインストールが行われます。

04 IPC5032A P14-48 33 01.12.20, 7:27 PM

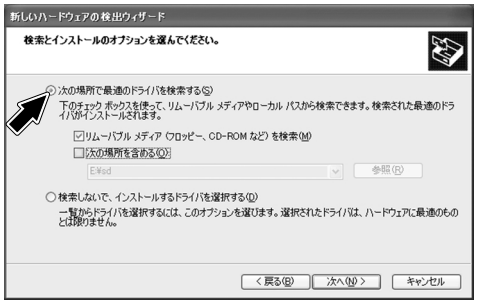
**6** **［新しいハードウェアの検索ウィザードの開始］画面が表示されますので、「一覧または特定の場所からインストールする」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。**




［新しいハードウェア］の画面が表示されない。
⇒「困ったときには？」の P74 2 をご確認ください。

Win2000/XP

**7** **［検索とインストールのオプションを選んでください。］画面が表示されますので、「次の場所で最適のドライバを検索する」をチェックしてください。**



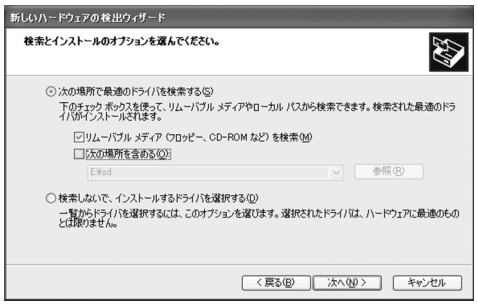

**フロッピーディスク（製品付属の FD ）からインストールする場合は、手順 8-a へお進みください。**
**ハードディスクからインストールする場合は、手順 8-b へお進みください。**



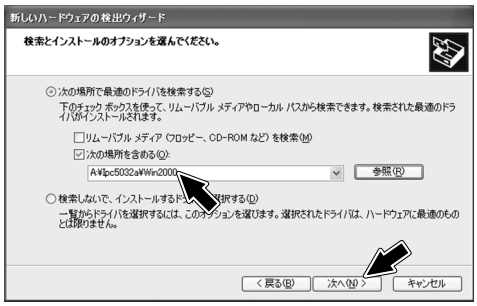
04 IPC5032A P14-48 34 01.12.20, 7:28 PM

# 8-a フロッピーディスクからインストールする場合

①「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROMなど）を検索」、または「次の場所を含める」をチェックします。




「次の場所を含める」をチェックした場合、ファイルのコピー元より「A:\IPC5032A\ Win2000 」と入力してください。




②［次へ］をクリックします。
インストールを実行します。

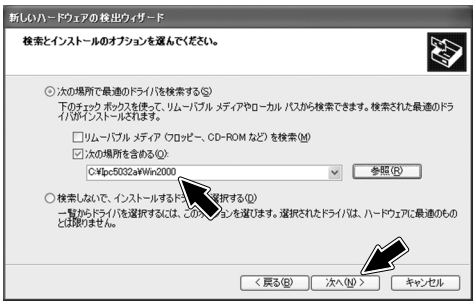




04 IPC5032A P14-48 35 01.12.20, 7:28 PM

# 8-b ハードディスクからインストールする場合

①「次の場所を含める」をチェックし、ファイルのコピー元より「C:\ IPC5032A\ Win2000 」と入力してください。



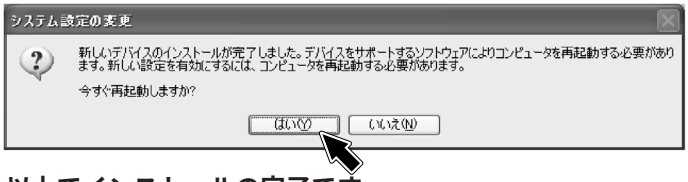

②［次へ］をクリックします。
インストールを実行します。

**9** USBケーブル、モデムのインストール中に［このハードウェア］画面が表示されますので「続行」ボタンをクリックしてください。

04 IPC5032A P14-48 36 01.12.20, 7:28 PM

**10** **［新しいハードウェアの検索ウィザードの完了］画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。**

**11** **再起動する画面が表示されましたら「はい」をクリックしてください。システムが再起動します。**




**以上でインストールの完了です。**

## ■インストール後のドライバの確認（Windows®XP）

すべてのドライバが正常にインストールされたことを確認します。

**1** **「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックしてください。**

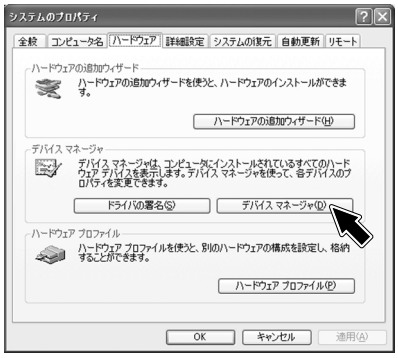
04 IPC5032A P14-48 37 01.12.20, 7:28 PM

**2** ［パフォーマンスとメンテナンス］画面が表示されますので、「コンピュータの基本的な情報を表示する」をクリックするか、「コントロールパネルを選んで実行します」の「システム」をクリックしてください。

**3** ［システムのプロパティ］画面が表示されますので、「ハードウェア」タブをクリックしてください。

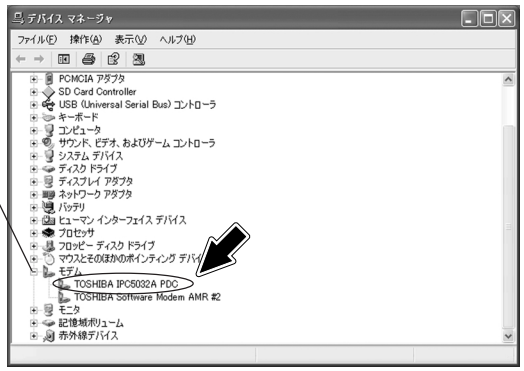
04 IPC5032A P14-48 38 01.12.20, 7:28 PM

## 4 「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。




下図にように［モデム］の下に［TOSHIBA IPC5032A PDC ］が表示されていればインストールは完了です。挿入したフロッピーディスク（製品付属のFD）を抜いて、大切に保管しておいてください。

＋をクリックしてください




## 5 右上の「×」をクリックしてください。「システムのプロパティ」画面に戻ります。これで「ドライバ」のインストールと本製品とパソコンの接続の確認が完了しました。

### 留意事項

［デバイスマネージャ］タブの画面に以下のような表示がある場合は、正常にインストールされていません。本取扱説明書の「ドライバをアンインストール（削除）する」（P96）の手順に従ってアンインストールし、ドライバディスクの再インストールを行ってください。

・デバイス名の左横に「！」がついている。
・「その他のデバイス」、「不明なデバイス」が表示されている。

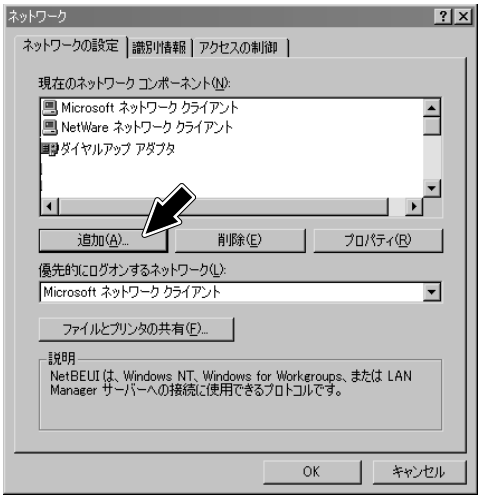
# STEP4 ネットワークプロトコルをインストールする

Win98/Me

インターネットに接続するためにはネットワークプロトコル「TCP/IP」をインストールする必要があります。すでに「TCP/IP」がインストールしてある場合はインストールする必要はありませんので、P43「 ダイヤルアップネットワークを設定する」に進んでください。また、Windows®2000/XP の場合は、すでに「TCP/IP」がインストールされていますので、P49「ダイヤルアップネットワークを設定する」に進んでください。

**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］の順にダブルクリックしてください。**

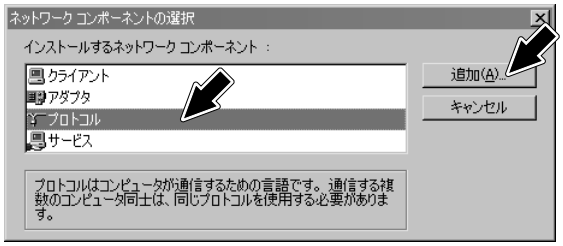
**2** **「現在のネットワークコンポーネント」に「TCP/IP」が表示されていない場合は［追加］をクリックしてく ださい。「TCP/IP」が表示されていればインストールする必要はありませんので、P42 の 6 へ進んでください。**



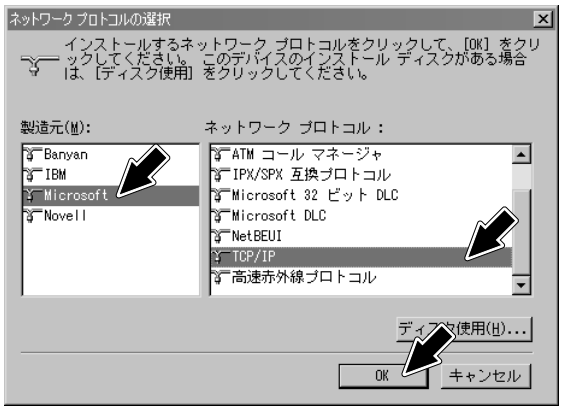



04 IPC5032A P14-48 40 01.12.20, 7:28 PM

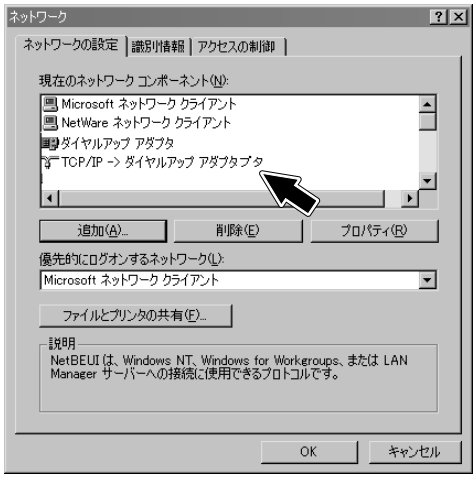
## 3 ［プロトコル］を選択し、［追加］をクリックしてください。




## 4 「製造元」は［Microsoft］、「ネットワークプロトコル」は［TCP/IP］を選択し、［OK］をクリックしてください。




## 5 再度、「ネットワーク」画面が開きますので、「TCP/IP」が表示されているのを確認してください。



## 6

「現在のネットワークコンポーネント」の［ダイヤルアップアダプタ］をクリックして［プロパティ］をクリックしてください。

**留意事項**

「ダイヤルアップアダプタ」がインストールされていない場合は、Windows®98 のシステム CD-ROM からインストールします。詳しいインストール方法はご使用のパソコンメーカーへご確認ください。

## 7

「バインド」タブをクリックし表示されているプロトコルの中から［TCP/IP →ダイヤルアップアダプタ］をチェックして［OK］をクリックしてください。「ネットワーク」画面に戻りますので［OK］をクリックしてください。これで、ネットワークプロトコルのインストールが完了しました。

**留意事項**

再起動により、ネットワークプロトコル「TCP/IP」が有効になります。



04 IPC5032A P14-48 42 01.12.20, 7:28 PM

# STEP5 ダイヤルアップ ネットワークを設定する– Windows®98/Me編–



ダイヤルアップネットワークがインストールされていない場合は、Windows®98/Meのデスクトップ画面の「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「アプリケーションの追加と削除」からインストールします。「Windows ファイル」タブ→「通信」→「詳細」→「ダイヤルアップネットワーク」を選択し、「OK」をクリックしてインストールした後、以下の設定を行ってください。詳しいインストール方法はパソコンなどの取扱説明書をご参照ください。ここでは、Windows®98/Me を使用した画面を例に説明します。パケット通信（DoPa ）と通常のデータ通信では、ダイヤルアップネットワークの設定方法が異なります。

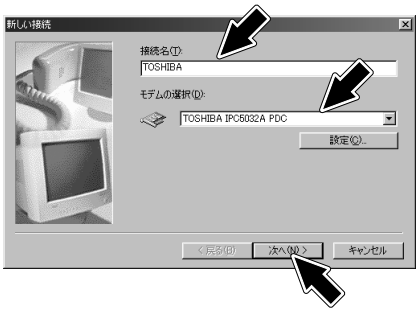
**1** **［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。**

04 IPC5032A P14-48 43 01.12.20, 7:28 PM

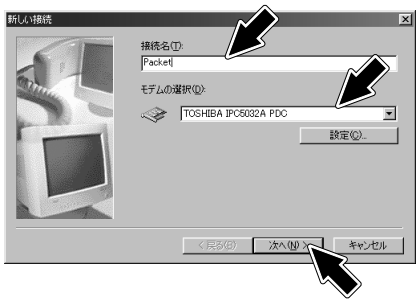
## 2 ［新しい接続］をダブルクリックしてください。

## 3 「接続名」にプロバイダ名などを入力してください。（ここでは、例として、通常のデータ通信の場合は「TOSHIBA」とし、パケット通信（DoPa）の場合は「Packet」とします。）「モデムの選択」で「TOSHIBA IPC5032A PDC」を選択し、［次へ］をクリックしてください。

**通常のデータ通信**




**パケット通信（DoPa）**

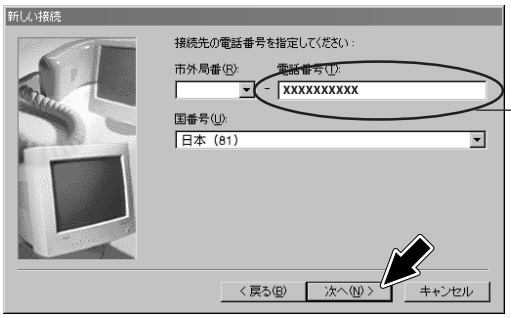





04 IPC5032A P14-48 44 01.12.20, 7:28 PM

**4** 通常のデータ通信の場合、アクセスポイントの電話番号は、市内、市外に関わらず「電話番号」に市外局番から入力してください。(他の通信ソフトをご使用の場合も市外局番からの入力が必要です。) パケット通信 (DoPa) の場合、アクセスポイントの電話番号欄のはじめに「＊＊」、続けて市外局番から入力してください。なお、通常のデータ通信、パケット通信ともに「市外局番」には入力する必要はありません。
「国番号」が「日本 (81)」になっていることを確認し、[次へ] をクリックしてください。

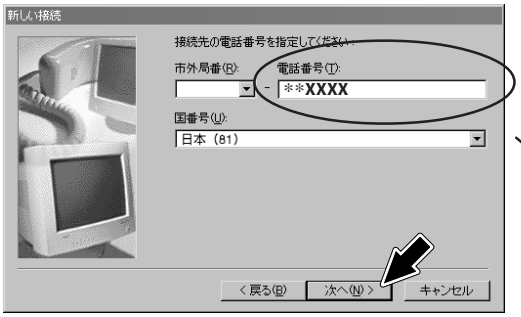
**通常のデータ通信**




ここに“市外局番”から入力

市外局番欄には入力する必要はありません。

**パケット通信 (DoPa)**




市外局番欄には入力する必要はありません。

**留意事項**

●アクセスポイントの電話番号は間違いのないよう入力してください。入力を間違うと接続できないと同時に、ダイヤルアップネットワークを再設定する必要があります。



04 IPC5032A P14-48 45 01.12.20, 7:28 PM

## 5 以下の画面が表示されますので、［完了］をクリックしてください。

### 通常のデータ通信

### パケット通信（DoPa）

## 6 新しいアイコンが追加されます。
## 新しく追加されたアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックしてください。

### 通常のデータ通信

### パケット通信（DoPa）

04 IPC5032A P14-48 46 01.12.20, 7:28 PM

## 7 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」チェックボックスを外してください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

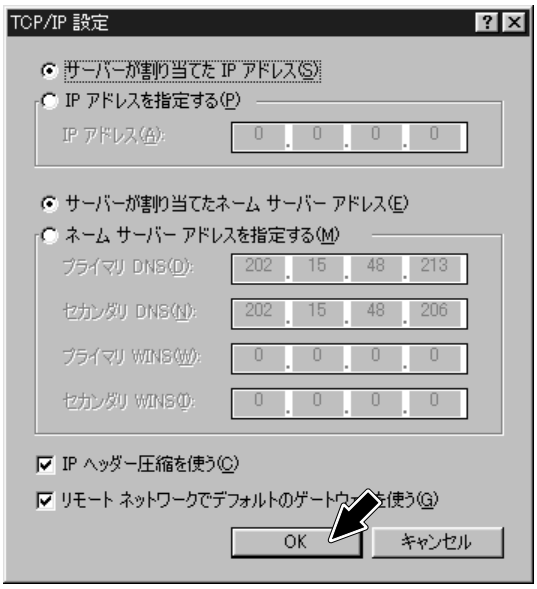
## 8 「サーバーの種類」タブをクリックしてください。以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。[TCP/IP] をチェックし、[TCP/IP 設定] をクリックしてください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

04 IPC5032A P14-48 47 01.12.20, 7:28 PM

**9** 以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。［OK］をクリックし、「プロパティ」画面に戻ります。［OK］をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。




**「ダイヤルアップネットワーク」 の設定が完了しました。**
**インターネットに接続するためには P66「STEP6 インターネットへ接続する」にお進みください。**



04 IPC5032A P14-48 48 01.12.20, 7:28 PM

# STEP5 ダイヤルアップ ネットワークを設定する– Windows®2000/XP 編–

パケット通信（DoPa）と通常のデータ通信では、ダイヤルアップネットワークの設定方法が異なります。

## ■ダイヤルアップネットワークの設定（Windows®2000）

**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［ネットワークとダイヤルアップ接続］の順にダブルクリックしてください。**

Win2000/XP



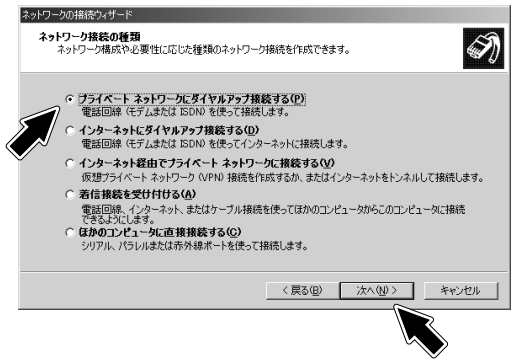
05 IPC5032A P49-56 49 01.12.20, 7:29 PM

**2** 「ネットワークとダイヤルアップ接続」画面が表示されますので、[新しい接続の作成] をダブルクリックしてください。

**3** 「ネットワークの接続ウィザードの開始」画面が表示されますので、[次へ] をクリックしてください。

05 IPC5032A P49-56 50 01.12.20, 7:29 PM

**4** 「ネットワーク接続の種類」画面が表示されますので、[プライベート ネットワークにダイヤルアップ接続する] をチェックし、[次へ] をクリックしてください。




**5** 「デバイスの選択」画面が表示されますので、本モデム「TOSHIBA IPC5032A PDC」をチェックし、［次へ］をクリックしてください。

Win2000/XP

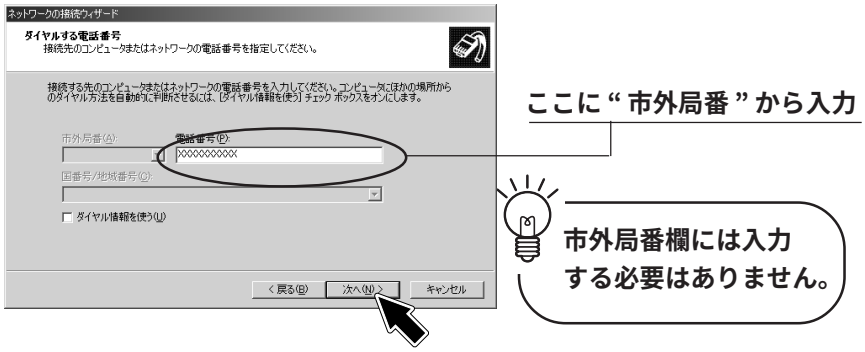


05 IPC5032A P49-56 51 01.12.20, 7:29 PM

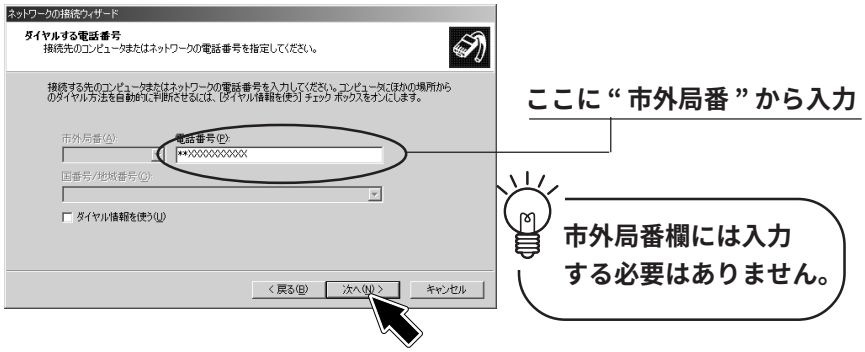
**6** 「ダイヤルする電話番号」画面が表示されますので、通常のデータ通信の場合、[電話番号] 欄にアクセスポイントの電話番号を市外局番より入力し、パケット通信（DoPa）の場合、［電話番号］ 欄のはじめに「＊＊」、続けてアクセスポイントの電話番号を市外局番より入力し、[次へ]をクリックしてください。



**通常のデータ通信**




**パケット通信（DoPa）**




## 留意事項

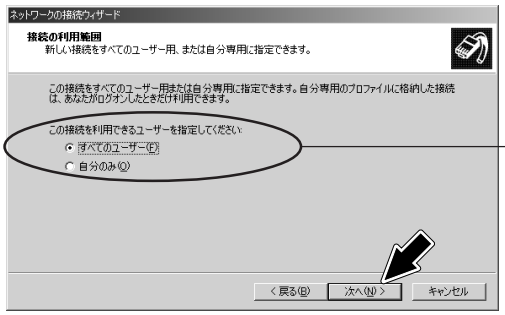
●アクセスポイントの電話番号は間違いのないよう入力してください。入力を間違うと接続できないと同時に、ダイヤルアップネットワークを再設定する必要があります。



05 IPC5032A P49-56 52 01.12.20, 7:29 PM

## 7

「接続の利用範囲」画面が表示されますので、いずれかをクリックし、[次へ]をクリックしてください。ここでは、［自分のみ］を選択します。




いずれかをチェック



## 8

「ネットワークの接続ウィザードの完了」画面が表示されますので、接続名を入力（ここでは例として、通常のデータ通信の場合は「TOSHIBA」とし、パケット通信（DoPa）の場合は「Packet」とします。）し、［完了］をクリックしてください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

05 IPC5032A P49-56 53 01.12.20, 7:29 PM

## 9

インターネットへの接続画面が表示されますが、ここでは［キャンセル］をクリックしてください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

Win2000/XP

接続アイコンが追加されます。

## 10

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。新しく追加されたアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックしてください。

通常のデータ通信

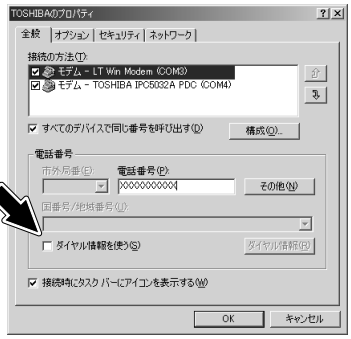
パケット通信（DoPa）

05 IPC5032A P49-56 54 01.12.20, 7:29 PM

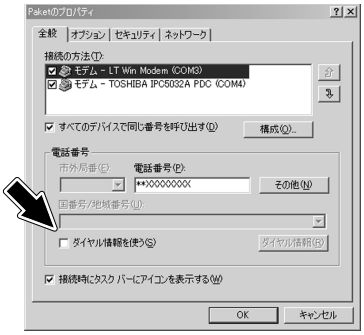
## 11

「ダイヤル情報を使う」チェックボックスをはずしていることを確認してください。

通常のデータ通信




パケット通信（DoPa）

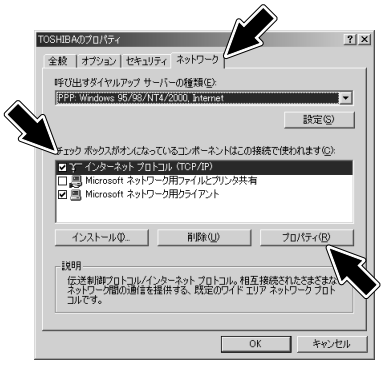




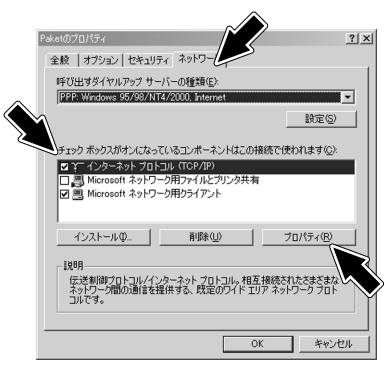

## 12

「ネットワーク」タブをクリックしてください。
以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。［インターネット プロトコル（TCP/IP）］がチェックされていることを確認し、［プロパティ］をクリックしてください。

通常のデータ通信



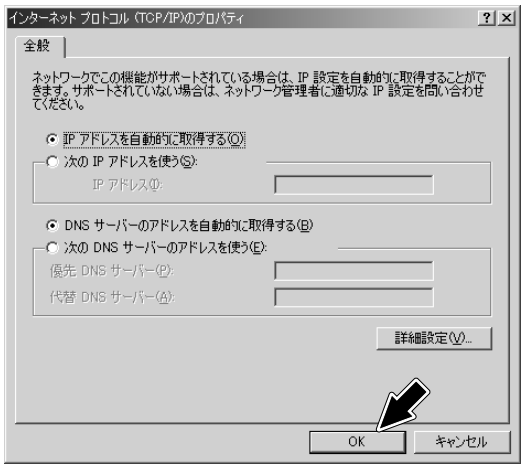

パケット通信（DoPa）






05 IPC5032A P49-56 55 01.12.20, 7:29 PM

**13** 以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。[OK] をクリックし、「プロパティ」画面に戻ります。[OK] をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。




「ダイヤルアップネットワーク」の設定が完了しました。
インターネットに接続するためには P69「STEP6 インターネットへ接続する」にお進みください。



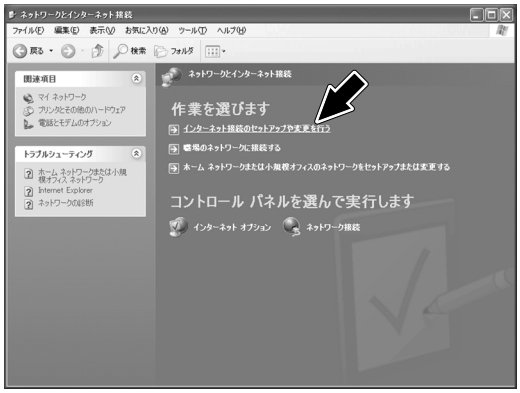


05 IPC5032A P49-56 56 01.12.20, 7:29 PM

# ■ダイヤルアップネットワークの設定（Windows®XP）

**1** 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

**2** ［ネットワークとインターネット接続］画面が表示されますので、「インターネット接続のセットアップや変更を行う」をクリックしてください。

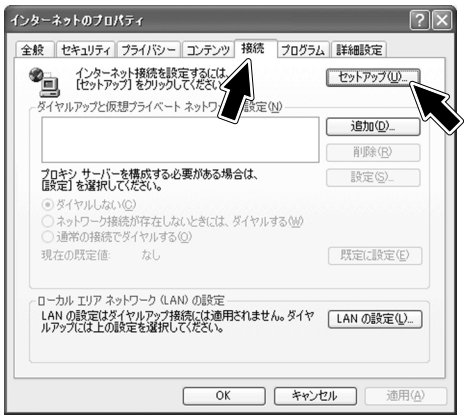




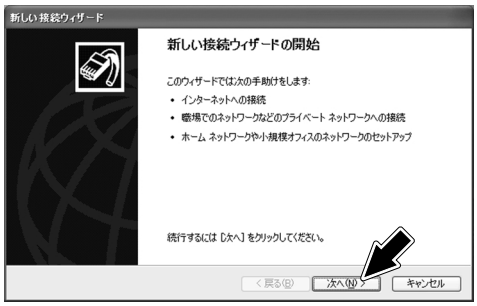



06 IPC5032A P57-65 57 01.12.20, 7:30 PM

**3** ［インターネットのプロパティ］画面が表示されますので、「接続」タブをクリックし、「セットアップ」ボタンをクリックしてください。




**4** ［新しい接続ウィザードの開始］画面が表示されますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。

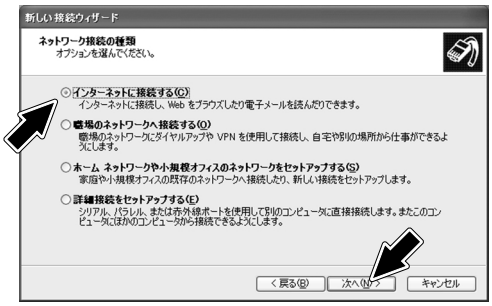



Win2000/XP



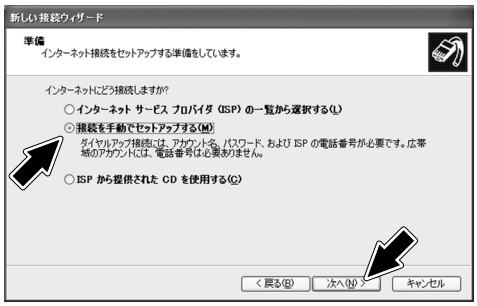
06 IPC5032A P57-65 58 01.12.20, 7:30 PM

**5** **[ネットワーク接続の種類] 画面が表示されますので、「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。**





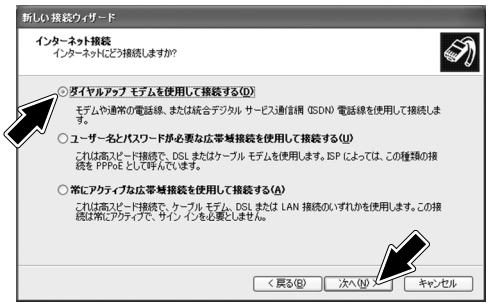

**6** **[準備] 画面が表示されますので、「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。**






06 IPC5032A P57-65 59 01.12.20, 7:30 PM

**7** ［インターネット接続］画面が表示されますので、「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。




Win2000/XP

**8** ［デバイスの選択］画面が表示されますので、本モデム「TOSHIBA IPC5032A PDC」をチェックし、「次へ」ボタンをクリックしてください。

06 IPC5032A P57-65 60 01.12.20, 7:30 PM

**9** ［接続名］画面が表示されますので、接続名を入力（ここでは例として、通常のデータ通信の場合は「TOSHIBA」とし、パケット通信（DoPa）の場合は「Packet」とします。）し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

Win2000/XP

**10** ［ダイヤルする電話番号］画面が表示されますので、通常のデータ通信の場合、「電話番号」欄にアクセスポイントの電話番号を市外局番より入力し、パケット通信（DoPa）の場合、［電話番号］欄のはじめに「＊＊」、続けてアクセスポイントの電話番号を市外局番より入力し、「次へ」をクリックしてください。

通常のデータ通信

ここに“市外局番”から入力

市外局番欄には入力する必要はありません。

パケット通信（DoPa）

ここに“市外局番”から入力

市外局番欄には入力する必要はありません。

## 留意事項

●アクセスポイントの電話番号は間違いのないよう入力してください。入力を間違うと接続できないと同時に、ダイヤルアップネットワークを再設定する必要があります。



06 IPC5032A P57-65 61 01.12.20, 7:30 PM

## 11

［インターネットアカウント情報］画面が表示されますので、「ユーザー名」、「パスワード」、「パスワードの確認入力」を入力し、「次へ」をクリックしてください。

Win2000/XP

## 12

［新しい接続ウィザードの完了］画面が表示されますので、「完了」をクリックしてください。

**通常のデータ通信**

**パケット通信（DoPa）**

### 留意事項

●パスワードは「****」で表示されます。パスワードは間違いのないように入力してください。
パスワードは忘れないように、メモ用紙等に控えておくことをお勧めします。



06 IPC5032A P57-65 62 01.12.20, 7:30 PM

## 13 インターネットへの接続画面が表示されますが、ここでは［キャンセル］をクリックしてください。

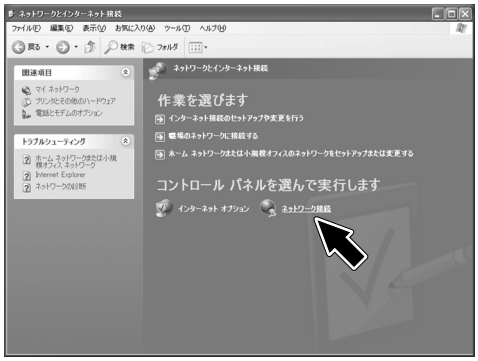
通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

接続アイコンが追加されます。

## 14 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

## 15 ［ネットワークとインターネット接続］画面が表示されますので、「ネットワーク接続」をクリックしてください。



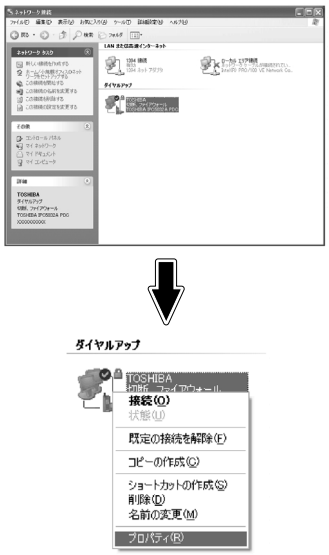




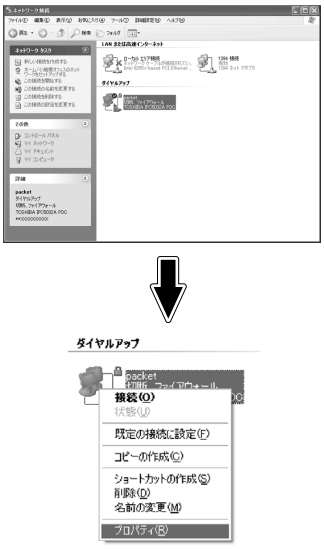

06 IPC5032A P57-65 63 01.12.20, 7:30 PM

## 16 [ネットワーク接続]画面が表示されますので、新しく追加されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

### 通常のデータ通信




### パケット通信（DoPa）




## 17 [TOSHIBAのプロパティ] 画面が表示されますので、「ダイヤル情報を使う」チェックボックスをはずしていることを確認してください。

### 通常のデータ通信

### パケット通信（DoPa）

06 IPC5032A P57-65 64 01.12.20, 7:30 PM

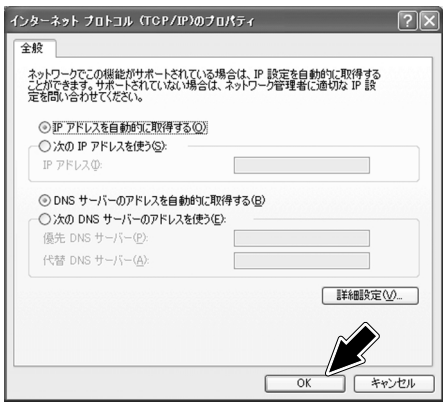
## 18

「ネットワーク」タブをクリックしてください。
以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。[インターネットプロトコル（TCP/IP)] がチェックされていることを確認し、[プロパティ] をクリックしてください。

通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

以下の画面が表示されましたら、ご契約のプロバイダのマニュアルや契約書などの内容に従って設定してください。[OK] をクリックし、「プロパティ」画面に戻ります。[OK] をクリックし、デスクトップ画面に戻ってください。




「ダイヤルアップネットワーク」の設定が完了しました。
インターネットに接続するためには P69「STEP6 インターネットへ接続する」にお進みください。





06 IPC5032A P57-65 65 01.12.20, 7:30 PM

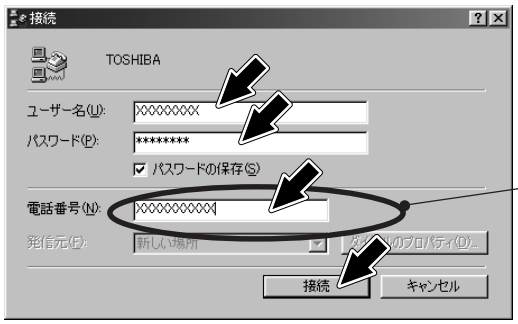
# STEP6 インターネットへ接続する–Windows®98/Me編–



インターネットへ接続するためにはホームページを閲覧するためのブラウザソフトがインストールされている必要があります。
ここではWindows®98を使用した画面と、ブラウザソフトとして「Internet Explorer」を使用した場合を例に説明いたします。
**携帯電話は必ず接続しておいてください。**

**1** **（Windows®98の場合）**
**［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。**
**（Windows®Meの場合）**
**［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。**

**2** **利用する接続のアイコン（例：TOSHIBA）をダブルクリックしてください。「ユーザー名」と「パスワード」が正しく入力されているか確認し、［接続］をクリックしてください。また、［パスワードの保存］をチェックすると再接続の際、パスワードを入力する必要がなくなります。**




**“市外局番”から入力されていることを確認してください。**
**パケット通信（DoPa）の場合は、「＊＊」の後に市外局番から入力されていることを確認してください。**

## 留意事項

**●「ユーザー名」と「パスワード」についてはP13の「STEP2インターネットに接続するために必要な情報を確認する」をご参照ください。**
**通常のデータ通信とPacket通信では同じプロバイダでもユーザー名の入力方法が異なります。**

**接続ができない場合**
**⇒「困ったときには？」の「■インターネットに接続できない場合」(P76～)を参照ください。**

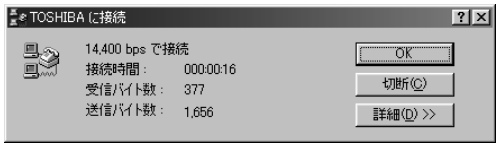


07 IPC5032A P66-68 66 01.12.20, 7:31 PM

## 3

**接続が開始されます。**

**接続後にタスクバーの アイコンをダブルクリックすると「TOSHIBA に接続」画面に接続状態が表示されます。**




**※画面は一例です。**

## 4

**プロバイダへの接続が完了したら、デスクトップ画面にある［Internet Explorer］アイコンをダブルクリックしてください。**
**「Internet Explorer」が起動し、インターネットに接続されます。**

**5** プロバイダへの接続を切断します。
デスクトップのタスクバーに表示されているダイヤルアップアイコン をダブルクリックしてください。



**6** ［切断］をクリックしてください。
「XXXXへの切断を終了しますか？」というメッセージが表示された場合［はい］をクリックしてください。
プロバイダへの接続が切断されます。
必ず「切断」を押してください。ここで、［切断］を押さないと、回線は接続されたままになります。



07 IPC5032A P66-68 68 01.12.20, 7:31 PM

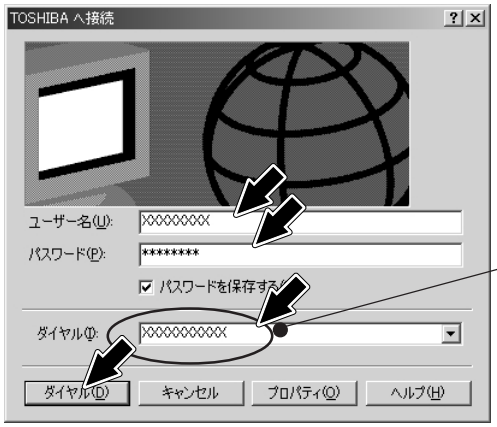
# STEP6 インターネットへ接続する– Windows®2000/XP 編–

インターネットへ接続するためにはホームページを閲覧するためのブラウザソフトがインストールされている必要があります。
ここでは Windows®2000/XP を使用した画面と、ブラウザソフトとして「Internet Explorer」を使用した場合を例に説明いたします。
**携帯電話は必ず接続しておいてください。**

## ■インターネットへの接続（Windows®2000）

**1** **[マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[ネットワークとダイヤルアップ接続] の順にダブルクリックしてください。**

**2** **利用する接続のアイコン（例：TOSHIBA）をダブルクリックしてください。「ダイヤル」欄に正しく入力されているか確認し、[ダイヤル] をクリックしてください。**




**“ 市外局番 ”から入力されていることを確認してください。**
**パケット通信（DoPa）の場合は、「＊＊」の後に市外局番が入力されていることを確認してください。**

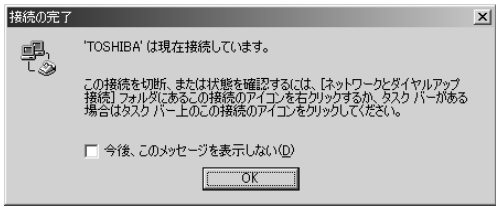
**接続ができない場合**
**⇒「困ったときには？」の「■インターネットに接続できない場合」(P76 ～ )を参照ください。**





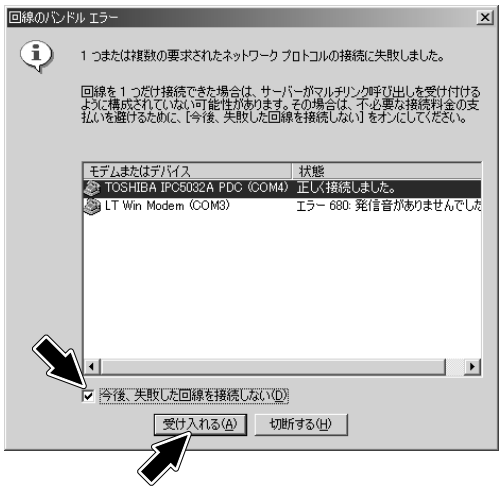
08 IPC5032A P69-71 69 01.12.20, 7:31 PM

## 3 接続が開始されます。






**複数のモデムを設定している場合は、接続の完了の前に「回線ハンドルエラー」画面が表示されます。**
**「今後、失敗した回線を接続しない」をチェックし、「受け入れる」をクリックしてください。**






08 IPC5032A P69-71 70 01.12.20, 7:31 PM

**4** 接続が開始されます。
プロバイダへの接続が完了したら、デスクトップ画面にある［Internet Explorer］アイコンをダブルクリックしてください。
「Internet Explorer」が起動し、インターネットに接続されます。

接続後に［接続の完了］画面が表示されます。

**5** 接続が開始されます。
プロバイダへの接続を切断します。
［ネットワークとダイヤルアップ接続］画面の接続アイコン(この場合は［TOSHIBA］をダブルクリックすると［状態］画面が表示されます。

**6** ［切断］をクリックしてください。

プロバイダへの接続が切断されます。
必ず「切断」を押してください。ここで、［切断］を押さないと、回線は接続されたままになります。





08 IPC5032A P69-71 71 01.12.20, 7:31 PM

# ■インターネットへの接続（Windows®XP）

**1** 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

**2** ［ネットワークとインターネット接続］画面が表示されますので、「ネットワーク接続」をクリックしてください。

**3** ［ネットワーク接続］画面が表示されますので、利用する接続アイコン（例：TOSHIBA）をダブルクリックしてください。「ダイヤル」欄に正しく入力されているか確認し、［ダイヤル］をクリックしてください。



通常のデータ通信

パケット通信（DoPa）

“ 市外局番 ”から入力されていることを確認してください。パケット通信（DoPa）の場合は、「＊＊」の後に市外局番が入力されていることを確認してください。

**接続ができない場合**
⇒「困ったときには？」の「■インターネットに接続できない場合」（P76 ～ )を参照ください。



09 IPC5032A P72-73 72 01.12.20, 7:32 PM

**4** プロバイダへの接続が完了したら、デスクトップ画面にある［Internet Explorer］アイコンをダブルクリックしてください。
「Internet Explorer」が起動し、インターネットに接続されます。

**5** プロバイダへの接続を切断します。
［ネットワークとダイヤルアップ接続］画面の接続アイコン(この場合は［TOSHIBA ］をダブルクリックすると［状態］画面が表示されます。

**6** ［切断］をクリックしてください。

プロバイダへの接続が切断されます。
必ず「切断」を押してください。ここで、［切断］を押さないと、回線は接続されたままになります。



09 IPC5032A P72-73 73 01.12.20, 7:32 PM

# 困ったときには？

本装置が正常に動作できなかったり、何らかの問題が発生したと思われるときの対策方法を記載していますのでお読みになり役立ててください。それでもなお解決できない場合は、「この製品のご使用上のお問い合わせ窓口（巻末を参照してください）」をご覧のうえご相談ください。

トラブルの原因には、本製品のハードウェア的な問題だけではなく、電話回線の具合やインターネット接続先（プロバイダなど）での問題もあります。

問題が発生したときは、本製品と同時にご使用になるパソコン、他の周辺機器、オペレーティングシステムなどの取扱説明書もご参照ください。

Win98/Me

Win2000/XP

## ■インストールができない場合

**1**

**画面の指示通り、本製品をパソコンに差してみたが、画面が変わらない**

**1-対策1**　一度、自動インストーラの中のアンインストールを実行して、再度インストールを行ってみてください。詳しくは本手順書の P93,95 を参照してください。

**1-対策2**　ハブを使用している場合は、本製品をハブに差さず、直接パソコンに差してみてください。

**1-対策3**　P74 の **2-対策1**、**2-対策2** をお試しください。

**2**

**インストールを行う際、本製品を抜き差しても「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されない**

**2-対策1**　（Windows®98/Me）

① 本製品をパソコンに接続した状態で［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。

②「デバイスマネージャ」タブをクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には削除してください。

③ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。

（Windows®2000）

① 本製品をパソコンに接続した状態で［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。

②「ハードウェア」タブ→「デバイス マネージャ」タブの順にをクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には削除してください。

③ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。



10 IPC5032A 困った　74　01.12.20, 7:32 PM

（Windows®XP）

① 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」の順にクリックしてください。

② ［パフォーマンスとメンテナンス］ 画面が表示されますので、「コンピュータの基本的な情報を表示する」をクリックしてください。

③「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」タブの順にクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には削除してください。

④ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。

**2- 対策 2**

（Windows®98/Me）

① パソコンを「Safe Mode 」で起動してください。（起動方法はパソコンによって異なりますので、パソコンのマニュアルをご覧ください。）

② ［マイコンピュータ］ → ［コントロールパネル］ → ［システム］ の順にダブルクリックしてください。

③ ［デバイスマネージャ］ タブをクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には、削除してください。

④ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。

（Windows®2000）

① パソコンを「Safe Mode 」で起動してください。（起動方法はパソコンによって異なりますので、パソコンのマニュアルをご覧ください。）

② ［マイコンピュータ］ → ［コントロールパネル］ → ［システム］ の順にダブルクリックしてください。

③「ハードウェア」タブ→「デバイス マネージャ」タブの順にクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には削除してください。

④ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。

（Windows®XP）

① パソコンを「Safe Mode 」で起動してください。（起動方法はパソコンによって異なりますので、パソコンのマニュアルをご覧ください。）

②「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」の順にクリックしてください。

③ ［パフォーマンスとメンテナンス］ 画面が表示されますので、「コンピュータの基本的な情報を表示する」をクリックしてください。

④「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」タブの順にクリックし、「不明なデバイス」や「その他のデバイス」が表示されている場合には削除してください。

⑤ パソコンから本製品を抜き、パソコンを再起動してください。再起動後、本製品を差し込むと認識をはじめます。





10 IPC5032A 困った 75 01.12.20, 7:32 PM

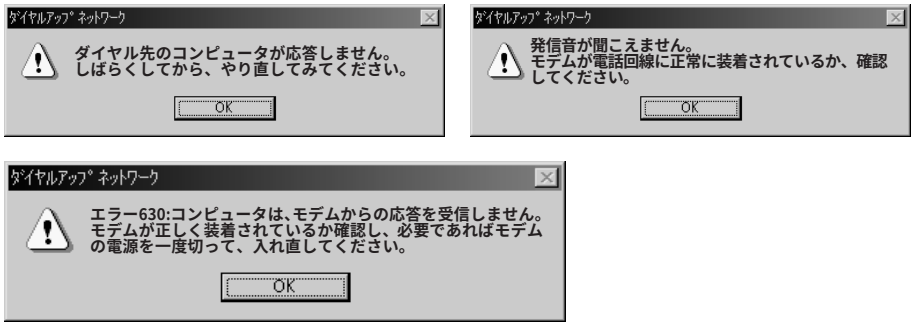
# ■インターネットに接続できない場合

**1**

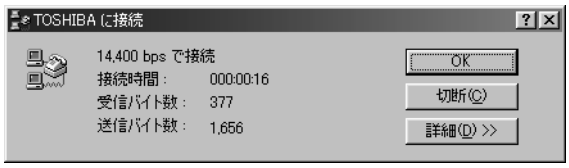
Win98/Me

Win2000/XP

**以下のメッセージが表示される**




**以下画面が表示されたままの状態になる。**




**1-確認1** **モデムが正常にインストールされていますか？**

**（Windows®98/Me）**

**［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。**

**（Windows®2000）**

**［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックし、「ハードウェア」タブ→「デバイス マネージャ」タブの順にクリックしてください。**

**（Windows®XP）**

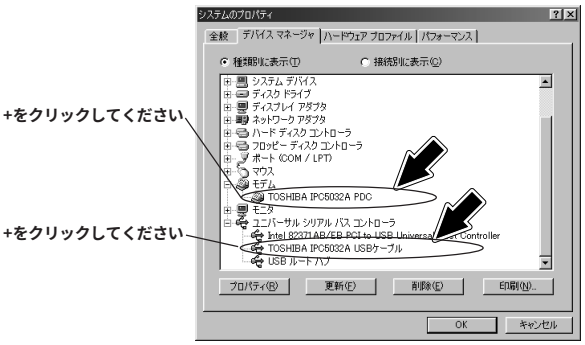
**「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「パフォーマンスとメンテナンス」の順にクリックし、「コンピュータの基本的な情報を表示する」をクリックし、「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」タブの順にクリックしてください。**

- **［モデム］の下に「TOSHIBA IPC5032A PDC」が表示されていますか？**
- **［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下に［TOSHIBA IPC5032A USB ケーブル］が表示されていますか？**

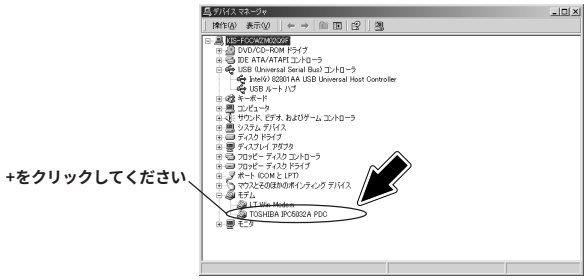


10 IPC5032A 困った 76 01.12.20, 7:32 PM

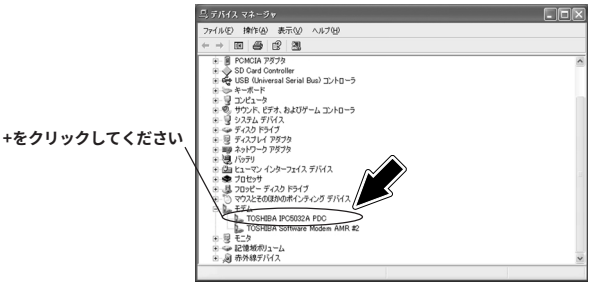
### （Windows®98/Me）




### （Windows®2000）




### （Windows®XP）




## 留意事項

●デバイスマネージャで確認した画面に以下のような表示がある場合は正常にインストールされていません。「ドライバをアンインストール（削除）する」（P93,95）の手順に従ってアンインストールし、ドライバの再インストールを行ってください。

・デバイス名の左横に「(!)」「(?)」「(×)」がついている。

・「その他のデバイス」、「不明なデバイス」が表示されている。

**1- 確認2**　**モデムが選択が本製品になっていますか？**

**（Windows®98/Me）**

**［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。利用する接続のアイコンを右クリックし「プロパティ」をクリックしてください。**

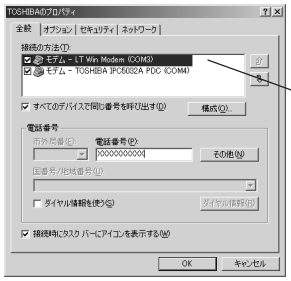
本製品が表示されているかご確認ください。



**（Windows®2000）**

**①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。**

**②新しく追加されたアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックしてください。**




本製品が表示されているかご確認ください。

**（Windows®XP）**

**①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。**

**②「ネットワーク接続」をクリックしてください。**

**③新しく追加されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。**

本製品が表示されているかご確認ください。



10 IPC5032A 困った　78　01.12.20, 7:32 PM

**1-確認3** 市外局番を使う設定になっていますか？（通常のデータ通信の場合）

①「マイコンピュータ」→「ダイヤルアップネットワーク」→接続先アイコンを右クリックし、プロパティを開いてください。

②「□市外局番とダイヤルのプロパティを使う」のチェック　を外してください。あわせて、電話番号設定に誤りがないかご確認ください。



**1-確認4** アクセスポイントの設定に問題はありませんか？

パケット通信と通常のデータ通信では、設定が異なります。

詳しくは P43,49,57 を参考にしてください。

**1-確認5** パソコンを再起動してください。

パソコン再起動後、再度 接続できるかご確認ください。



**1-確認6** モデムの「詳細情報」を確認してください。

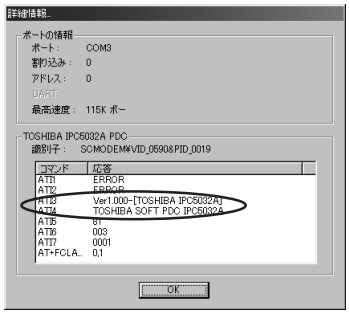
パソコンに接続した本製品が正常に動作することを以下の手順で確認します。

（Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［モデム］の順にダブルクリックしてください。

②「検出結果」タブをクリックし、本製品「IPC5032A」が表示されているポートを選択して、［詳細情報］をクリックしてください。

③ ATI3 の列に「IPC5032A」が表示されていれば、接続は完了です。（ATI3, ATI4 以外はパソコンによって表示内容が異なります。）






10 IPC5032A 困った　79　01.12.20, 7:32 PM

**（Windows®2000）**

**①「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」の順にクリックし、「電話とモデムのオプション」をクリックしてください。**

**②「モデム」タブをクリックしてください。**

**③本製品のモデム名「TOSHIBA IPC5032A PDC」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。**

**④「診断」タブ→「モデムの照会」タブをクリックし、ATI3 の列に「IPC5032A 」が表示されていれば、接続は完了です。（ATI3,ATI4 以外はパソコンによって表示内容が異なります。）。**

**（Windows®XP）**

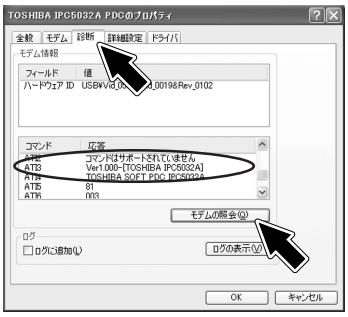
**①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。**

**②関連項目の「電話とモデムのオプション」をクリックしてください。**

**③「モデム」タブをクリックしてください。**

**④本製品のモデム名「TOSHIBA IPC5032A PDC」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。**

⑤「診断」タブ→「モデムの照会」タブをクリックし、ATI3 の列に「IPC5032A 」が表示されていれば、接続は完了です。(ATI3,ATI4 以外はパソコンによって表示内容が異なります。)。




**1-確認7** 回線が混んでいませんか？
しばらくしてからもう一度接続してみるか、他のアクセスポイントに接続してみてください。

**1-確認8** フリーダイヤル「0120-xxx」や「0077」などの携帯電話から発信できない番号へは接続できません。

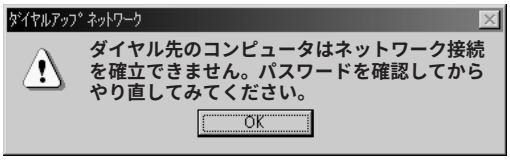
**1-確認9** 本製品と携帯電話は正しく接続されていますか？
詳しくは P16,23,30 をご参照ください。

**1-確認10** 携帯電話のバッテリー残量及び電波状況を確認してください。

**1-対策11** 通信テストをしてみてください。
P89「本製品の初期化・動作確認をする」をご参照のうえ、動作の確認をしてください。

## 2

次のメッセージが表示される




Win98/Me

**2-確認1** パスワードが間違っていませんか？

ID、パスワードが間違っている可能性があります。もう一度正しく入力されているかご確認ください。また入力は半角入力で大文字、小文字などを間違っていないか確認してください。P13 を参考にご確認ください。

Win2000/XP

**2-確認2** 携帯電話は正しく接続されていますか？

パケット通信と通常のデータ通信では接続方法が異なります。

詳しくは P43,49,57 を参考にしてください。

また、携帯電話の電源は入っていますか？

## 3

次のエラーメッセージが表示される

「サーバーの種類で指定された互換性のあるネットワークプロトコルを処理できませんでした。コントロールパネルでネットワーク設定を調べてから接続し直してみてください。」

**3-確認1**

（Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。利用する接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

②「サーバーの種類」タブをクリックしてください。「使用できるネットワークプロトコル」は「TCP/IP 」のみチェックされていることを確認してください。

（Windows®2000）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

②新しく追加されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

④「ネットワーク」タブをクリックしてください。

「チェックボックスがオンになっているコンポーネントはこの接続で使われます」より「インターネットプロトコル」がチェックされていることを確認してください。



10 IPC5032A 困った 82 01.12.20, 7:32 PM

（Windows®XP）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

②「ネットワーク接続」をクリックしてください。

③新しく追加されたアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

④「ネットワーク」タブをクリックしてください。

「この接続は次の項目を使用します」より「インターネットプロトコル」がチェックされていることを確認してください。



**3-確認2**

（Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［ネットワーク］の順にダブルクリックしてください。

②［ネットワークの設定］タブのダイヤルアップアダプタ及びTCP/IPを削除し、再度追加してください。この時Windows®98/MeのCD-ROMの挿入を要求してくる場合があります。詳しくはパソコンメーカにお問い合わせください。



（Windows®2000）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

②［ネットワークの設定］タブのダイヤルアップアダプタ及びTCP/IPを削除し、再度追加してください。この時Windows®2000のCD-ROMの挿入を要求してくる場合があります。詳しくはパソコンメーカにお問い合わせください。

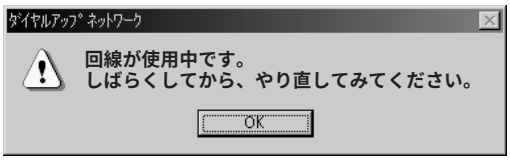
（Windows®XP）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

②関連項目の「マイネットワーク」をクリックし、［ネットワークの設定］タブのダイヤルアップアダプタ及びTCP/IPを削除し、再度追加してください。この時Windows®XPのCD-ROMの挿入を要求してくる場合があります。詳しくはパソコンメーカにお問い合わせください。

**4**

次のエラーメッセージが表示される




**4-確認1**

アクセスポイントの回線が混んでいることが考えられます。
他のアクセスポイントに接続してみてください。



10 IPC5032A 困った 83 01.12.20, 7:32 PM

**4- 確認 2**　携帯電話の通信設定とインターネット接続の設定はあっていますか？

携帯電話に通信設定が必要な機種は変更 / 確認してください。

**4- 対策 1**　自動発信規制がかかっていませんか？

本製品では、話中の場合、同じ電話番号への発信は 3 分間で 2 回以内に制限されています。

Win98/Me

**4- 対策 2**　回線の種類は「トーン」を選択していますか？

（Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。

② 利用する接続のアイコンをダブルクリックしてください。

③［ダイヤルのプロパティ］を開き、ダイヤル方法を確認してください。（グレー表示で変更できない場合は問題ありません。）

Win2000/XP

（Windows®2000）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

②利用する接続をダブルクリックしてください。

③［ダイヤルのプロパティ］を開き、ダイヤル方法を確認してください。（グレー表示で変更できない場合は問題ありません。）

（Windows®XP）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

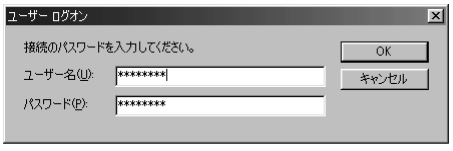
②「ネットワーク接続」をクリックしてください。

③ 利用する接続をダブルクリックしてください。

④［ダイヤルのプロパティ］を開き、ダイヤル方法を確認してください。（グレー表示で変更できない場合は問題ありません。）

**5**

次のエラーメッセージが表示される




**5- 確認 1**　ユーザ名又はパスワードが間違っていませんか？

ユーザーID、パスワードが間違っている可能性があります。もう一度正しく入力されているかご確認ください。通常のデータ通信とパケット通信では同じプロバイダでもユーザー名の入力方法が異なります。



10 IPC5032A 困った　84　01.12.20, 7:32 PM

**6**

**パソコンからUSBハブを経由して本製品を接続している場合**

**6-確認1** 本製品をハブではなく、直接パソコンのUSBポートに接続してご確認ください。これで問題がなくなる場合は、ハブのメーカーにご相談ください。



## ■その他の問題

**1**

**オンラインサインアップで接続できない**

**1-対策1** パソコン（OS）にインストールされているオンラインサインアップ、またはプロバイダの無償CD-ROMなどからのサインアップは携帯電話から接続できない場合があります。プロバイダにサインアップ用のアクセスポイントが携帯電話からの接続に対応しているかご確認ください。



**2**

**接続後、パソコンの画面表示が遅くなる。または回線が切断される**

**2-対策1** （Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。「パフォーマンス」タブをクリックし、［グラフィックス］をクリックし、「ハードウェアアクセラレータ」を「なし」に変更してください。

②パソコンを再起動してください。

（Windows®2000）

①［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。

②「詳細設定」タブをクリックし、パフォーマンスの「設定」をクリックしてください。

③「視覚効果」タブをクリックし、「パフォーマンスを優先する」にチェックしてください。

（Windows®XP）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「パフォーマンスとメンテナンス」をクリックしてください。

②「コンピュータの基本的な情報を表示する」をクリックしてください。

③「詳細設定」タブをクリックし、パフォーマンスの「設定」をクリックしてください。

④「視覚効果」タブをクリックし、「パフォーマンスを優先する」にチェックしてください。



10 IPC5032A 困った 85 01.12.20, 7:32 PM

## 3

**通信ソフトから AT ↵ と入力したとき、AT の文字が画面に表示されない**

Win98/Me

**3-確認1** 本製品の USB コネクタが正しくパソコンの USB ポートに差し込まれているか、確認してください。

**3-確認2** 入力は半角の直接入力です。AT ↵（Enter）キーを押してください。
AT&Z ↵ を入力し OK が表示されたら、AT&F&W を入力してください。
再度、AT ↵（Enter）キーを入力してみてください。

## 4

**AT ↵ と入力したとき、OK と表示されない**

Win2000/XP

**4-確認1** 通信ソフトのターミナルモードから AT&F ↵ と入力してください。
OK が表示されたら、再度 AT ↵ を入力してみてください。

**4-対策1** パソコンを再起動してください。

**4-対策2**

（Windows®98/Me）

①［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［モデム］の順にダブルクリックしてください。「検出結果」タブをクリックしてください。

② IPC5032A がインストールされているポート（例：COM3 ）を選択し、「詳細情報」をクリックしてください。

ATI3 の列に「IPC5032A 」が表示されていますか。表示されていない場合は、ドライバを再インストールしてください。

（Windows®2000）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「電話とモデムのオプション」をクリックしてください。

②「モデム」タブをクリックしてください。

③本製品のモデム名「TOSHIBA IPC5032A PDC」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

④「診断」タブをクリックし、ATI3 の列に「IPC5032A 」が表示されていますか。表示されていない場合は、ドライバを再インストールしてください。

（Windows®XP）

①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。

② 関連項目の「電話とモデムのオプション」をクリックしてください。

③「モデム」タブをクリックしてください。

④本製品のモデム名「TOSHIBA IPC5032A PDC」をクリックし、「プロパティ」をクリックしてください。

⑤「診断」タブをクリックし、ATI3 の列に「IPC5032A 」が表示されていますか。表示されていない場合は、ドライバを再インストールしてください。



10 IPC5032A 困った 86 01.12.20, 7:32 PM

## 5

**インターネットに接続するが、ホームページが表示されない**

**5- 対策 1** **DNS サーバ IP アドレスは正しく設定されていますか。**

**（Windows®98/Me）**

**① ［マイコンピュータ］→［ダイヤルアップネットワーク］の順にダブルクリックしてください。**

**② 利用する接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。「サーバーの種類」タブをクリックし、「TCP/IP 設定」をクリックしてください。**

**③「ネームアドレスサーバを指定する」にチェックをし、「プライマリ DNS」及び「セカンダリ DNS」に DNS サーバ IP アドレスを入力してください。（詳しくはプロバイダの設定マニュアルをご覧になるか直接プロバイダへお問い合わせください。）**

**（Windows®2000）**

**①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。**

**②利用する接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。**

**③「ネットワーク」タブをクリックし、「インターネットプロトコル」にチェックされていることを確認し、「プロパティ」をクリックしてください。**

**④「次の IP アドレスを使う」、および「次の DNS サーバーのアドレスを使う」にチェックをし、「優先 DNS サーバー 」及び「代替 DNS サーバー」にDNS サバIP アドレスを入力してください。また、必要に応じて「詳細設定」をクリックして設定してください。（詳しくはプロバイダの設定マニュアルをご覧になるか直接プロバイダへお問い合わせください。）**

**（Windows®XP）**

**①「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「ネットワークとインターネット接続」をクリックしてください。**

**②「ネットワーク接続」をクリックしてください。**

**③利用する接続のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックしてください。**

**④「ネットワーク」タブをクリックし、「インターネットプロトコル」にチェックされていることを確認し、「プロパティ」をクリックしてください。**

**⑤「次の IP アドレスを使う」、および「次の DNS サーバーのアドレスを使う」にチェックをし、「優先 DNS サーバー 」及び「代替 DNS サーバー」にDNS サバIP アドレスを入力してください。また、必要に応じて「詳細設定」をクリックして設定してください。（詳しくはプロバイダの設定マニュアルをご覧になるか直接プロバイダへお問い合わせください。）**





10 IPC5032A 困った 87 01.12.20, 7:32 PM

**5- 対策 2**　（Windows®98/Me/2000/XP）

① デスクトップ画面にあるインターネットエクスプローラアイコンを右クリックしプロパティをクリックしてください。

② 「接続」タブをクリックし、LAN の設定をクリックしてください。「プロキシサーバを使用する」のチェックがないことを確認してください。





10 IPC5032A 困った　88　01.12.20, 7:32 PM

# 本製品の初期化・動作確認をする

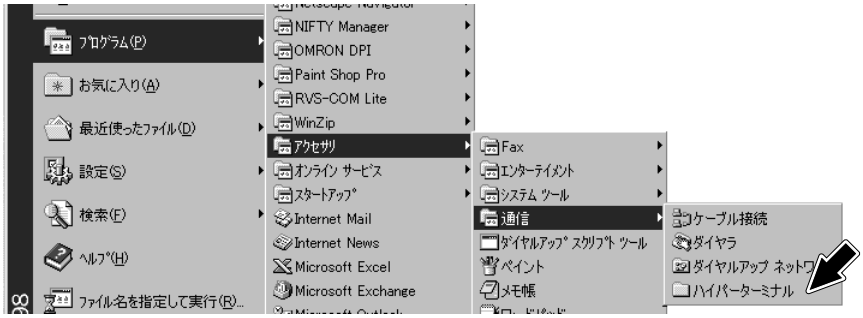
設定を間違えたために正常に動作しなくなった場合は、本製品の初期化・動作確認をしてください。初期化・動作確認には、Windows®98/Me/2000/XPに標準で装備されている「ハイパーターミナル」を使用します。操作に入る前に、まず本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。本項はWindows®98の画面例です。Windows®Me/2000/XPをご使用の場合は、記載のWindows®98の手順を参考に初期化・動作確認を行ってください。



**留意事項**

- **インターネットを利用する場合は、通信ソフトとプロバイダご加入の際のIDとパスワードをご用意ください。**
- **モデムのようにATコマンドで動作しますので、Windows®付属のハイパーターミナルや、NifTerm、MopTermのような通信ソフトも使用できます。**

**1** **［スタート］→［プログラム］→［アクセサリ］→［通信］→［ハイパーターミナル］の順にクリックしてください。**




**Windows®XPの場合は、［スタート］→［すべてのプログラム］→［アクセサリ］→［通信］→［ハイパーターミナル］の順にクリックしてください。［既定のTelnetプログラムにしますか？］画面が表示されますので「はい」をクリックし、手順3へ進んでください。**

**留意事項**

- **ハイパーターミナルがインストールされていない場合は、Windows®98のシステムCD-ROMからインストールします。詳しいインストール方法はご使用のパソコンメーカーへご確認ください。**



10 IPC5032A 困った 89 01.12.20, 7:32 PM

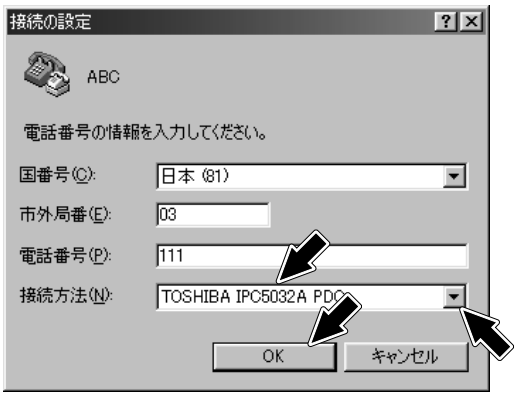
Win98/Me

**2** ［Hypertrm.exe］アイコンをダブルクリックしてください。

Win2000/XP

**3** 「名前」に適当な名前（ここでは例として「ABC」と入力します）を入力し、［OK］をクリック してください。

**4** 「電話番号」画面の「電話番号」に適当な数字（ここでは例として「111」と入力します）を入力し、「接続方法」はプルダウンメニューから TOSHIBA IPC5032A PDC を選択してください。入力が済んだら［OK］をクリックしてください。

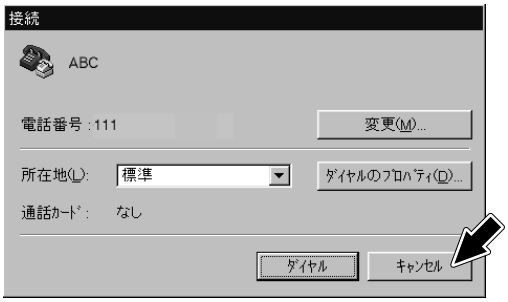





10 IPC5032A 困った 90 01.12.20, 7:32 PM

## 5

[キャンセル] をクリックしてください。
これで AT コマンドの入力可能なターミナルモードに入ります。








## 6

ターミナルモードで次のように AT コマンドを入力してくださ い。

① AT ↵

AT の 文字が表示されない場合、P 86その他の問題3をご覧ください。

OK が表示されます。

OK が表示されない場合 P86 その他の問題 4 をご覧ください。

② 初期化します。

AT&F&W ↵

OK が表示されます。

③ ご加入のプロ バイダのアクセスポイントの電話番号を確認してく ださい。
実際に接続テストをしてみます。(市外局番から入力してください。)

④ ATDxxxx
CONNECT が表示されることを確認してください。

xxxx には加入されているプロバイダのアクセスポイントの電話番号を入力してください。

### 留意事項

- 「NO CARRIER」が表示されたら、電話番号、ケーブル、電波状況を確認してください。
- 「BUSY」が表示されたら、別の電話番号にかけてみてください。



10 IPC5032A 困った 91 01.12.20, 7:32 PM

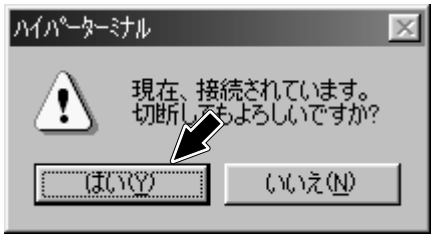
+++AT ↵ と入力してください。OK が表示されます。
ATH ↵ と入力してください。
通信が終了します。

Win98/Me

**7** メニューバーの［ファイル］をクリックし、［ハイパーターミナルの終了］をクリッ クしてください。

Win2000/XP

**8** 以下の画面が表示されたら、［はい］をクリックしてください。




**9** ［いいえ］をクリックしてください。
「ハイパーターミナル」が終了します。

これで、モデムの初期化と動作確認が完了しました。



10 IPC5032A 困った 92 01.12.20, 7:32 PM

# ドライバをアンインストール（削除）する

## ー Windows®98/Me 編ー

すでにインストールしたドライバを、なんらかの理由で削除したい場合は、次の手順でアンインストールを実行してください。



**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［アプリケーションの追加と削除］の順にダブルクリックしてください。［インストールと削除］タブから「TOSHIBA IPC5032A」を選択して、［追加と削除］をクリックしてください。**

**2** **［OK］をクリックしてください。 アンインストールが始まります。**

**3** **アンインストールの完了が表示されますので、［OK］をクリックしてください。**

11 IPC5032Aアンインスト 93 01.12.20, 7:33 PM

**4** ［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［システム］の順にダブルクリックしてください。「デバイスマネージャ」タブをクリックし、以下の2つが削除されていればアンインストールは完了です。

- 「ユニバーサル シリアル バスコントローラ」の下の「TOSHIBA IPC5032A USB ケーブル」
- 「モデム」の下の「TOSHIBA IPC5032A PDC」

本製品をパソコンから抜いてください。

もし、上記が消去されていない場合は、削除されていないファイルがあります。以下のファイルを検索し、消去されていない場合 は、消去してください。

| | |
|---|---|
| ① SCTDU.sys | ④ SCTDU.inf |
| ② Sctd.sys | ⑤ Sctduist.exe |
| ③ ipc5032.inf | ⑥ SCTDCOMM.vxd |

例：①の SCTDCOMM.vxd を検索して削除する場合

1. ［スタート］→［プログラム］→［エクスプローラ］の順にクリックしてください。［表示］→［フォルダオプション］→「表示」タブをクリックして、「詳細設定」にある［ファイルの表示］の［すべてのファイルを表示する］をチェックしてください。［OK］をクリックした後、エクスプローラを終了してください。
2. ［スタート］→［検索」→［ファイルやフォルダ］の順にクリックしてください。
3. 「名前」に「SCTDCOMM.vxd」と入力してください。（入力方法は半角直接入力です。）「探す場所」に「C:\WINDOWS」と入力してください。
4. ［サブフォルダも探す］にチェックを付けてください。

5. ［検索開始］をクリックしてください。
6. 検索して表示されたファイルを右クリックし、［削除］をクリックしてください。［ごみ箱］へ移動されます。
7. ［終了］をクリックし、検索の画面を閉じてください。
   同じ要領でその他のファイルも検索し、削除してください。
8. すべてのファイルの検索が終了したら［ごみ箱］アイコンを右クリックし［ごみ箱を空にする］をクリックしてください。すべてのファイルを削除します。



11 IPC5032Aアンインスト 94 01.12.20, 7:33 PM

# ドライバをアンインストール（削除）する

## ー Windows®2000/ XP 編ー

すでにインストールしたドライバを、なんらかの理由で削除したい場合は、次の手順でアンインストールを実行してください。

## ■アンインストール（Windows®2000）

**1** **［マイコンピュータ］→［コントロールパネル］→［アプリケーションの追加と削除］の順にダブルクリックしてください。［プログラムの変更と削除］タブから「TOSHIBA IPC5032A」を選択して、［変更と削除］をクリックしてください。**

**2** **［OK］をクリックしてください。 アンインストールが始まります。**

**3** **アンインストールの完了が表示されますので、［OK］をクリックしてください。**

# ■アンインストール（Windows®XP）



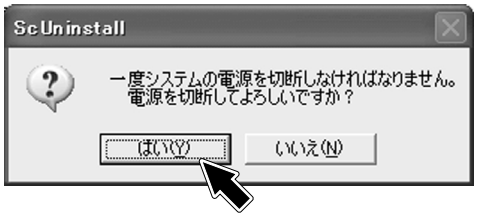
**1** 「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックし、「プログラムの追加と削除」をクリックしてください。

**2** ［プログラムの変更と削除］タブから「TOSHIBA IPC5032A 」を選択して、［変更と削除］をクリックしてください。

**3** ［OK］をクリックしてください。アンインストールが始まります。

**4** アンインストールの完了が表示されますので、[OK] をクリックしてください。

**5** パソコンの電源を切る画面が表示されますので、[はい] をクリックしてください。
パソコン電源が切れますので、再度、パソコンの電源を入れてください。








11 IPC5032Aアンインスト 97 01.12.20, 7:33 PM

# ATコマンドの基本

Winsows®98では付属の通信ソフトによって、インターネットに接続できますので、ATコマンドを使う必要はありません。本製品の動作を確認したり、通信ソフトが正常に動かない場合など、手動でモデムを操作する必要がある場合に使用します。

ATコマンドは米国ヘイズ社によって開発されたモデム用コマンドで、AT○○○とパソコンより入力することにより、通信することができます。

## ■ ATコマンドとは

**ATコマンドでは、端末がモデムに送る命令を「コマンド」、命令に対してモデムから端末に返される文字列を「リザルトコード」と呼びます。ATコマンドは必ずATという文字で始め、最後にリターンコードを入力します。(A/を除く)。ATに続くコマンドは1行に複数入力することができます。大文字（AT）と小文字（at）の両方が使えます。（ただし、大文字と小文字の混在はできません）**

**ATコマンドのフォーマットは次のようになります。**

| A | T | コマンド | パラメータ | コマンド | パラメータ | コマンド | … | CR | LF |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

**最大37（ATを含め39）文字**

**※LFコードは省略可能**

**リザルトコードには単語と数字の形式があり、次のようなフォーマットになります。**

| CR | LF | リザルトコード（単語） | CR | LF |
|---|---|---|---|---|

| リザルトコード（数字） | CR |
|---|---|

## ■データフォーマットの自動認識

**ATコマンドでは、モデムは端末（パソコンなど）から送られてくるコマンド先頭のATの二文字を検出することにより、端末の通信速度とデータフォーマットを自動的に認識します。認識したデータフォーマットはフラッシュメモリ※に保存可能です。**

**※フラッシュメモリ：電源を切ってもデータ保持が可能。電源を入れるとデータが書き換えられるメモリのこと**

**【例】AT ↵**

**留意事項**

**●本モデムでは、通信速度、データフォーマットの初期値は「通信速度＝38400bps」、「データ長＝8ビット」、「パリティ＝なし」になっています。キャラクタ長は10ビット固定です。フラッシュメモリに保存する場合は、AT&W ↵と入力します。**



12 IPC5032A AT 98 01.12.20, 7:34 PM

# ■コマンドリスト

## ● AT コマンド

●n は数値、mm は文字列を示します。
●パラメータ解説のデフォルト値は＊で示しています。

| コマンド<br>n は数値、<br>(mm は文字列) | 機能概略 | パラメータ<br>初期値 | パラメータの意味（参考） |
|---|---|---|---|
| A/ | コマンド再実行 | | |
| ATA | 強制着信 | | |
| ATCn | 課金情報表示 | ＊0 | 課金表示 OFF |
| | | 1 | 課金表示 ON （ご使用の携帯電話によっては課金情報が表示されない場合があります。） |
| ATDmm | ダイアル:モデムから電話回線にダイアル信号を送ります | 0～9 | 電話番号 |
| | | #, ＊ | トーンダイアル時のみ有効 |
| | | L | 直前にダイアルした番号に再ダイアル |
| | | ＊＊ | パケット通信の接続 |
| | | ＃＃ | データ通信の接続 |
| ATE | コマンドエコーの有無 | 0 | エコーなし |
| | | ＊1 | エコーあり |
| ATFn | 公衆回線速度の選択 | ＊0 | 自動検出 |
| | | 1 | V.21 300bps |
| | | 3 | V.23 ライン変調 |
| | | 4 | V.22 1200bps |
| | | 5 | V.22bis ライン変調 |
| | | 6 | V.32/V.32bis 4800bps ライン変調 |
| | | 7 | V.32bis 7200bps ライン変調 |
| | | 8 | V.32/V.32bis 9600bps ライン変調 |
| | | 9 | V.32bis 12000bps ライン変調 |
| | | 10 | V.32bis 14400bps ライン変調 |
| ATH | フック制御 | | オンフック |
| ATIn | 情報表示 | ＊0 | 製品コード |
| | | 3 | バージョン番号 |
| | | 4 | 識別コード |
| | | 5 | 国番号 |
| ATO | 通信モードへの復帰 | | |



12 IPC5032A AT 99 01.12.20, 7:34 PM

| コマンド<br>nは数値、(mmは文字列) | 機能概略 | パラメータ初期値 | パラメータの意味（参考） |
|---|---|---|---|
| ATS0? | S0レジスタの値を表示 | | |
| ATS0=n | S0レジスタの値を修正 | | |
| ATVn | リザルトコードの形式 | 0 | 数字形式 |
| | | ＊1 | 単語形式 |
| ATWn | 接続完了時の通信速度表示形式の設定 | 0 | DTE速度表示 |
| | | ＊2 | DCE速度表示 |
| ATZ | ソフトウェアリセット | | |
| AT&Cn | CD信号制御 | 0 | 常時ON |
| | | ＊1 | 相手モデムのキャリアに従う |
| AT&F | 工場出荷の設定に戻す | | |
| AT&Kn | DTEフロー制御 | 0 | フロー制御なし |
| | | ＊3 | RS/CSフロー制御 |
| AT&Sn | DR信号制御 | 0 | 常時ON |
| | | ＊1 | 接続時ON |
| AT&W | 不揮発性メモリへの保存 | | |
| AT&Z | 不揮発性メモリの初期化 | | |
| AT\Nn | エラー訂正設定 | 0 | ノーマルモード |
| | | 2 | V.42リライアブルモード |
| | | ＊3 | V.42オートリライアブルモード |
| | | 4 | LAPMエラー訂正 |
| | | 5 | MNP4エラー訂正 |
| AT\S | 現在の設定内容を表示 | | |
| AT%Cn | データ圧縮の設定 | 0 | データ圧縮なし |
| | | 1 | MNP5圧縮 |
| | | 2 | V.42圧縮 |
| | | ＊3 | 自動選択 |
| AT#CLS=n | 通信モードの選択 | ＊0 | データ通信モード |
| | | 2 | パケット通信モード |
| AT^Rn | 着信時に発番号、着番号の表示選択 | ＊0 | 発番号なし/着番号なし |
| | | 3 | 発番号あり/着番号あり（ご使用の携帯電話によっては着信時の発番号が表示されない場合があります） |
| AT^Sn | 発信番号の通知 | ＊0 | 禁止 |
| | | 1 | 許可 |
| +++AT | エスケープ | | コマンドモードへ移行する |



12 IPC5032A AT 100 01.12.20, 7:34 PM

## ● S レジスター覧

| コマンド<br>n は数値、<br>(mm は文字列) | 機能概略 | パラメータ<br>初期値 | パラメータの意味（参考） |
|---|---|---|---|
| S0 | 自動着信の RING 回数 | ＊0 | 自動着信しない |
| | | 1 ～ 255 | 設定の回数で自動着信する |

## ● リザルトコード

AT コマンドを入力したとき、その実行結果を知らせるコードです。

| 数字形式 | 単語形式 | 意　　味 |
|---|---|---|
| 0 | OK | コマンドが正常に実行された |
| 1 | CONNECT | 接続完了 |
| 2 | RING | 着信が検出された |
| 3 | NO CARRIER | 回線切断 |
| 4 | ERROR | コマンドエラー |
| 5 | CONNECT 1200 | 1200bps 接続 |
| 6 | NO DIALTONE | ダイアルトーンが検出できなかった |
| 7 | BUSY | 話中音が検出された |
| 9 | CONNECT 600 | 600bps 接続 |
| 10 | CONNECT 2400 | 2400bps 接続 |
| 11 | CONNECT 4800 | 4800bps 接続 |
| 12 | CONNECT 9600 | 9600bps 接続 |
| 13 | CONNECT 7200 | 7200bps 接続 |
| 14 | CONNECT 12000 | 12000bps 接続 |
| 15 | CONNECT 14400 | 14400bps 接続 |
| 16 | CONNECT 19200 | 19200bps 接続 |
| 17 | CONNECT 38400 | 38400bps 接続 |
| 18 | CONNECT 57600 | 57600bps 接続 |
| 19 | CONNECT 115200 | 115200bps 接続 |
| 24 | DELAYED | リダイアル制限中 |
| 28 | CONNECT 28800 | 28800bps 接続 |



12 IPC5032A AT　101　01.12.20, 7:34 PM

# 用語の解説

**● AT コマンド**

米国のヘイズ社が提唱した、モデムの発信、着信をすべてパソコンからのコマンド指示によってできるようにしたもので、現在、世界で最も普及しているモデムのコマンド体系です。すべてのコマンドがATで始るのでATコマンドと言われています。パソコンがモデムに送る命令をコマンド、命令に対してモデムからパソコンに返される文字列をリザルトコードと呼びます。

**● bps...bit/second**

1秒間に送れるデータの量をビット数で表したものです。

**● DoPa**

NTT DoCoMoの携帯電話通信サービスです。情報をパケット（小包）に分割して送るパケット通信方式を採用し、インターネットのほとんどのサービスが受けられ、使用したデータ量で料金が決まります。

**● TAPI...Telephony API**

パソコンから電話の機能を使えるようにすることです。「コンピュータ・テレフォニー」とも呼ばれています。

**● USB...Universal Serial Bus**

マウスやキーボード、モデムなどの周辺機器を1種類のインタフェースで接続するためのパソコン用インタフェースの規格。MAX126台の周辺機器をシリアルに接続できます。データ転送速度は毎秒12Mbit。（SCSIやPCIより遅い）

**●パケット通信**

情報をパケット（小包）に分割して送るパケット通信方式です。1つの回線を複数のユーザが利用できるため、回線の利用率が高く、料金も安くなります。

**●ホットプラグ**

パソコンや周辺機器等の電源を入れたままで、周辺機器をパソコンに接続できる機能です。USBポートはホットプラグに相当します。

**●プラグ＆プレイ**

周辺機器や拡張ボード等をパソコンに接続して、電源を投入すると、割り込み番号やI/Oアドレス等のリソースが他の周辺機器と競合しないように割り当てる機能。自動的に行われるため、手動でディップスイッチの設定を変更する必要がありません。



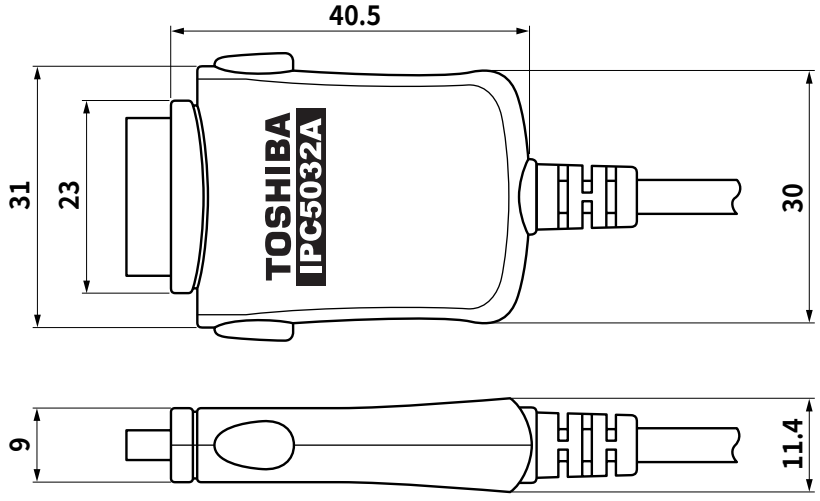
13 IPC5032A 用語解説 102 01.12.20, 7:34 PM

# 付　録

## ■ハードウェア仕様

| 項　目 | 機　器　仕　様 |
|---|---|
| 適用回線 | 移動電話回線（デジタル回線） |
| 制御コマンド | ヘイズ AT コマンド準拠 |
| 通信速度 | データ通信：9600bps/28800bps（DoPa 使用時） |
| | FAX 通信　：9600bps |
| 携帯電話接続端子 | DH01（デジタル方式自動車電話標準規格　RCR 参照） |
| DTE インタフェース | USB プラグコネクタ（シリーズ A：USB Version1.0 準拠） |
| 電源 | USB より給電 |
| 通信方式 | 全二重 |
| 通信規格 | RCR　STD-27 準拠 |
| 端末 - モデム間速度 | 2400/4800/9600/19200/28800/38400/57600/115200bps |
| 対応パソコン | USB ポートを持つ PC/AT 互換機 |
| 対応 OS | Microsoft Windows®98/Me/2000/XP |
| 寸法 | 650mm（全長） |
| 重量 | 約 50g（本体のみ） |
| 環境条件 | 温度：0 ～ 40℃、湿度：25 ～ 85%（結露なきこと） |

## ■外形寸法図






14 IPC5032A 付録　103　01.12.20, 7:35 PM

# 修理サービスについて

●異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「この製品のご使用上のお問い合わせ窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。
①使用している機器の名称
②ご購入年月日、ご購入先
③現在の状態（できるだけ詳細に）

●保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
●保証期間経過後の修理については、「この製品のご使用上のお問い合わせ窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）
●海外での修理サービスについて
本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。
●郵送で修理依頼される場合のお願い
・郵送される場合の郵送料金、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。
１．修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）に入れるか、または郵送用の袋（メールバッグ→文具店などでお買い求めいただけます）などに入れて、お送りください。
２．郵送は簡易書留をご利用ください。

**送付先**
**株式会社東芝　デジタルメディアネットワーク社**
**東芝 PC　IOS センター**
**〒 101-0021　東京都千代田区外神田 1-8-13　東芝秋葉原ビル 1F**
**電話　03-3252-3063**



15 IPC5032A 修理サ.p65 104 01.12.20, 7:35 PM

**日本国内用です**
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

この製品のご使用上のお問い合わせ窓口

◆受付時間◆
9:00～12:00　13:00～17:00
土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く

株式会社 東芝　デジタルメディアネットワーク社
東芝 PC　IOS センター

TEL　03-3252-3063
FAX　043-278-9035

**デジタル携帯電話対応モデム取扱説明書**

2001 年 12 月　　B1 版発行

発　行　　株式会社 東芝　デジタルメディアネットワーク社

ＰＣ事業部　PC サービス・サポート営業部
〒105-8001 東京都港区芝浦１丁目１番１号
http://www5.toshiba.co.jp/pcss/

©2000　TOSHIBA CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED　無断複製および転載を禁ず